

令和2年度使用教科用図書採択に係る

検討委員会報告書

(小学校全教科)

笠岡・井原地区教科用図書採択  
市町（組合）教育委員会協議会

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい国語
------	------	------	-------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けて基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻頭には、第2学年以上で領域毎に学習する「言葉の力」が示され、巻末には、前学年や上巻で学習した「言葉の力」が、また第3学年以上で学習用語が整理して示されてある。学習の定着を確かめるために、「これまでの学習をふり返って」が設けられている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上において、以後の学習に活用できるよう、学年始めに情報の扱い方や対話に関わる教材が設けられている。第2学年以上において、書き手の工夫について捉えたり、比較して考えたりできるように、比べ読みの教材を取り上げられている。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	第5学年では、英語と比べながら日本語の特徴を示した「日本語と外国語」の内容が取り上げられている。全学年で、国語ノートの作り方、図書館利用の方法が示されている。探究的な学習になるように、つかむ・進める・振り返るという展開が示されている。	
4	伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	全学年の「伝えたい言の葉」や2年生以上の「季節の足音」で、伝統的な言語文化にかかわる内容や四季折々の自然や風土、行事や慣習にかかわる言葉や詩歌が取り上げられている。第2・3・4学年では、国際理解にかかわる教材が取り上げられている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補足的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、教材 や学習活動がどのように 取り上げられているか。</p>	<p>読書意欲を高めるために、お薦めの本や読書活動が紹介され ている。漢字学習や文作りに発展することができるように、言 葉と漢字の説明が示されている。補足的な学習となるよう、「漢 字の練習」で前学年での文章で、漢字が取り上げられている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量およびその配分 や表記が指導上適切であ ることや、表紙、目次、巻 頭・巻末の資料、挿絵、写 真、レイアウトその他使用 上の便宜について、どのよ うな特徴があるか。</p>	<p>第4学年までは上下巻2冊分、第5学年からは合本で構成さ れている。教材の初めの右ページには、上部にラベル型の枠内 に領域名が、下部に領域を示すイラストが示されている。第1 学年上巻巻末のページの新出漢字が、硬筆書体で表示されてい る。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>探究的な学習になるように、「つかむ」が、単元の前に来ており、「言葉の力」も 明記してあり、見通しがもてる配列になっている。図書館の活用の仕方を系統的に 学習できるよう、全学年で「図書館へ行こう」を掲載し、読書活動に力を入れてい る。また、読書意欲を高めるために、「〇年生の本だな」で4ページ以上にわたっ て、簡単な内容とともに、お薦めの本が紹介されている。どの単元の後にも、「こ んな本もいっしょに」で、関連図書を紹介し、発展的な学習につなげている。第2 学年以上において、書き手の工夫について捉えたり、比較して考えたりできるよ うに、比べ読みの教材を取り上げている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ
------	------	------	--------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けて基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各学年で、「レッスン」として書くための基本的な技能等が演習形式で示されている。基礎基本の定着に向けて、単元末や巻末に「国語のカギ」として、学習に大切な「カギ」となる事項を整理してまとめている。「授業で使う言葉」も示されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	各学年で、説明的文章の後に、学習したことを生かしながら、調べて書く等の言語活動を取り入れている。第4学年以上から説明的文章で、比較して考えられるように比べ読み教材が掲載されている。学習の手引きで、思考の形成・深化の観点が示されている。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	第4学年以上に、「対話して読む」があり、文章と対話しながら読むことができるように、つぶやきの欄が示してある。また、第4学年では、社会科との関連が図られるように、「日本各地の短歌」において都道府県名とセットで短歌が示されている。	
4	伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	低学年では「むかしばなしをたのしもう」、中学年では、「言語のひびきやリズムを楽しもう」、高学年では、「言語の文化を体験しよう」として、伝統的な言語文化に関わる内容が、第2学年以上の「季節のたより」で四季に関わる言葉や俳句が取り上げられている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、          補充的な学習や発展的な          学習、家庭での自主的な学          習が促されるために、教材          や学習活動がどのように          取り上げられているか。</p>	<p>巻頭の見開きの「見つける・見つめる」で、生活の中で見          つけた言葉や出来事を継続して書きためていく提案がされてい          る。意欲喚起のため、全学年で、身近な出来事や話題が扱われ          たり、ゲーム、クイズ、四コマ漫画等が取り入れられたりして          いる。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、          学習を効果的に進めるた          めに適切な配列であり、全          体の分量およびその配分          や表記が指導上適切であ          ることや、表紙、目次、巻          頭・巻末の資料、挿絵、写          真、レイアウトその他使用          上の便宜について、どのよ          うな特徴があるか。</p>	<p>第1学年下巻からは、表紙内側の見開き全面に、大きな写真          とともに掲載されている。QRコードにアクセスすることで、          学校や家庭でも補助資料へのリンクが可能になり、学習するこ          とができる。ノートの書き方を具体的に提示してある。</p>	

<p>検          討          委          員</p>	<p>単元末や巻末に「国語のカギ」として、学習に大切な事項を整理してまとめて          おり、基礎基本の定着を図るために効果的である。各学年で、説明的文章の後に、          学習したことを生かしながら、調べて書く等の言語活動を取り入れており、習得          した知識技能を生かすことにたいへん適している。第4学年以上から説明的文章          で、比べ読み教材が掲載されており、比較の思考を養うための工夫がみられる。          各学年で、「レッスン」として演習形式が示されており、書くための基本的な技能          等の習得にたいへん適している。第3学年・第5学年では、考えをもったり、考          えを深めたりするために、効果的なノートの書き方を具体的に提示してある。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と          考えられる。</p>
---	---

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	ひろがる言葉 小学国語
------	------	------	----------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けて基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	語彙力をつけるために、巻末の「言葉の木・まとめ」や単元末の「言葉」に言葉に関わる内容が整理されている。基礎基本の定着に向けて、単元末の「ここが大事」が示されている。巻頭に、時系列と領域を整理した教材や学習内容の一覧が設けられている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	学習の手引きで、思考を形成・深化する観点が示され、それを基にした対話のモデルが紹介されている。第6学年では、思考ツールの具体的な例が挙げてあり、学習内容に合わせて活用できる。情報活用の育成のために、系統的に教材を整理している。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	生活科・社会科・総合的な学習などと関連させた単元をどの学年も設定している。実生活との関連を図りながら探究的な活動を進めていく単元がどの学年でも取り上げられている。また、中学年では、相手や目的に合わせた手紙の書き方の学習がある。	
4	伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1学年下巻から「文化」として、伝統的な言語文化にかかわる内容が、それぞれの学年で各巻2つずつ系統的に取り上げられている。第6学年では、明治・大正時代までの幅広い時代を対象として、変化する言葉について考える教材が設けられている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、教材 や学習活動がどのように 取り上げているか。</p>	<p>単元末や巻末に、本の写真やタイトルだけでなく、興味がわ くように工夫された表現で紹介している。毎日の出来事や発見 を記録することを取り上げ、書くことの充実を図っている。第 6学年では、中学校で学ぶ特別の読み方の言葉が掲載されてい る。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量およびその配分 や表記が指導上適切であ ることや、表紙、目次、巻 頭・巻末の資料、挿絵、写 真、レイアウトその他使用 上の便宜について、どのよ うな特徴があるか。</p>	<p>表紙は、見開きにすると1枚の大きな絵として表されてい る。巻末の「漢字を学ぼう」では、前学年までに習った漢字に チェック欄があり、確認できる。第2学年下巻の「しかけ絵本 をつくろう」では、巻末に、材料となる台紙等が添付されてい る。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>巻末の「言葉の木・まとめ」や単元末の「言葉」に、言葉に関わる内容が整理さ れ語彙力をつけるために適している。基礎基本の定着に向けて、単元末に「ここが 大事」が示されていたり、巻頭に、時系列と領域を整理した教材や学習内容の一覧 が設けられたりしている。学習の手引きでは、思考を形成・深化する観点が示され、 それを基にした対話のモデルが紹介されている。第6学年では、思考ツールの具体 的な例が挙げてあり、学習内容に合わせて活用できるようになっている。情報活用 の育成のために、系統的に教材を整列している。表紙は、見開きにすると、季節感 を感じさせる1枚の大きな絵として表されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	--

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	国語
------	------	------	----

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語で正確に理解し適切に表現することに向けて基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	基礎基本の定着に向けて、単元末に「たいせつ」が示されている。第2学年以上において、巻頭には、当該学年の学習内容が領域毎に整理されている。巻末には、語彙力を養うために、「言葉のたから箱」として、考えや気持ちを伝える言葉等が系統的に整理してある。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第3学年以上の説明的文章の第1単元では、学習内容が活用できるように練習教材が取り入れられている。第2学年以上において、情報の扱い方に関わる特設教材が、系統的に設けられている。第6学年では、デジタル機器を使つてのプレゼンテーションを紹介している。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	探究的な活動になるように、単元ごとに言語活動、読む観点が示されている。第2学年以上で、対話的な深い学びにつながるスキルを学ぶための「対話の練習」が取り上げられている。第3学年以上で「生活の中で読もう」という特設教材が取り上げられている。	
4	伝統的な言語文化や言葉の由来や変化等について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や協調に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上で年4回「季節の言葉」が絵や写真入りで掲載されている。各学年で、昔話や落語、古典の歴史等といった伝統的な言語文化に関わる内容が取り入れられている。第4学年では、国際理解につながる教材「ランドセルは海をこえて」が扱われている。	



5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、教材 や学習活動がどのように 取り上げられているか。</p>	<p>巻頭に、第2学年以上で、「つづけてみよう」として、児童 の発達段階に応じて、毎日の出来事を記録したり、学習したこ とを継続して活用したりすることが提案されている。キャラク ターを登場させ、興味をもって楽しく漢字の習得ができるよう に工夫している。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量およびその配分 や表記が指導上適切であ ることや、表紙、目次、巻 頭・巻末の資料、挿絵、写 真、レイアウトその他使用 上の便宜について、どのよ うな特徴があるか。</p>	<p>各巻には、扉の詩と対応した「わかば」「かがやき」「銀河」 「創造」等のタイトルが付けられている。第5学年の巻末の付 録には、点字と指文字を示した厚紙のページが設けられてい る。巻頭に、この教科書に使われている印の説明が児童向けに ある。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>基礎基本の定着に向けて、単元末に「たいせつ」が示されている。第2学年以上 において、巻頭には、当該学年の学習内容が領域毎に整理されている。巻末には、 「言葉のたから箱」として、考えや気持ちを伝える言葉等が系統的に整理してあり、 語彙力を養うためにたいへんよく工夫されている。第2学年以上で、対話的な深い 学びにつなげるスキルを学ぶための「対話の練習」が取り上げられている。どの領 域も、言語活動につながるようにたいへんよく工夫されている。物語文は、人間理 解等を深めるために、また、説明文は、物の見方考え方を養うために極めて適した 教材が掲載されている。特に第6学年では、生き方や社会について深く関わる教材 が多く、この時期の児童にたいへんふさわしいと考える。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考え られる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい書写
------	------	------	-------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢や筆記具の持ち方、点画や一文字の書き方、筆順等基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	道具の使い方の基礎基本が各学年にわたって、図や写真入りで扱われている。左利き用の児童向けの鉛筆の持ち方も提示されている。全学年にわたって姿勢、始筆・送筆・終筆を習得できるように擬音やキャラクターを使って表されている。	
2	目的に応じた書き方等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「書写のかぎ」で学習のポイントがまとめてあるので、児童が自ら考え表現できるようになっている。「書写のかぎ」を使って学んだことを生活に生かしたり、広げたりできるようになっている。1時間の流れが見通せるような書き方になっている。	
3	他教科等との関連や実生活の様々な場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	各学年に「生活に広げよう」の学習があり、他教科や実生活の場面につなげられるようになっている。1年絵日記。2年生活科。3年理科実験記録。4年社会科新聞。5年委員会活動。6年総合的な学習。「学びを生かそう」で筆記具や字体を考えながら生活に広げていくようになっている。	
4	伝統的な言語文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1・2学年で「花さかじいさん」「いろは歌」、3・4学年で「俳句」「百人一首」、5・6学年で「枕草子」「論語」などが取り上げられている。3年以上でローマ字表が掲載されている。「文字のいずみ」で伝統的な言語文化が取り上げられている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、創意 工夫がどのようになされ ているか。</p>	<p>「文字のいずみ」に世界の文字や古代の文字が掲載されてお り、児童が発展的・補充的に学習できるようになっている。映 像資料がある單元には、全学年にDマークが示されており、児 童の学習意欲が喚起できるようになっている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、表紙、目次、巻頭・ 巻末の資料、挿絵、写真、 レイアウトその他使用上 の便宜について、どのよう な特徴があるか。</p>	<p>前学年と当該学年の漢字一覧表、「書写のかぎ」のまとめが 掲載されている。1・2学年に水書用紙が付属されている。裏 表紙に保護者へのメッセージが書かれている。文字の中心が明 示され、余白と文字のバランスが分りやすく表されている。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>道具の使い方の基礎基本が各学年にわたって、図や写真入りで扱われている。左 利き用の児童向けの鉛筆の持ち方も提示されている。全学年にわたって姿勢、始 筆・送筆・終筆を習得できるように擬音やキャラクターを使って表されている。各 学年に「生活に広げよう」の学習があり、他教科や実生活の場面につなげられるよ うになっている。1年絵日記。2年生活科。3年理科実験記録。4年社会科新聞。 5年委員会活動。6年総合的な学習。「学びを生かそう」で筆記具や字体を考えな がら生活に広げていくようになっている。1時間の流れが見通せるような書き方に なっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ小学校書写
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢や筆記具の持ち方, 点画や一文字の書き方, 筆順等基礎基本の確実な定着を図るために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各学年に、「書写の合言葉」が掲載されており, 姿勢を意識して取り組むことができるようになっている。始筆・送筆・終筆の筆使いが, 写真で示されている。前学年で学んだ内容の確かめページやまとめのページが設けられている。	
2	目的に応じた書き方等, 知識技能を活用し, 自ら考え, 判断し, 表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「学習の進め方」が示されており, 児童が主体的に考えながら学ぶことができるようになっている。「書き方のかぎ」が示されており, 書けるようになるための見方, 考え方を確かめることができるようになっている。	
3	他教科等との関連や実生活の様々な場面への活用, 探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「書写の資料館」では, 縦書き, 横書き, 都道府県名の漢字, はがき, 手紙, 原稿用紙の書き方, メモの取り方などを取り上げ, 児童の表現する幅を広げている。また, 筆順を丁寧に扱うことで, 文字の形との関連を意識付けるようにしている。	
4	伝統的な言語文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるとともに, 他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	3学年で俳句, 4学年で「百人一首」「論語」, 5学年で「枕草子」, 6学年で「いろは歌」が学習教材として取り上げられている。3・4年ではローマ字, 5・6年ではローマ字とアルファベットが掲載され, 地名をローマ字で書く活動がある。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、          補充的な学習や発展的な          学習、家庭での自主的な学          習が促されるために、創意          工夫がどのようになされ          ているか。</p>	<p>6学年では中学校とのつながりを考慮し、行書について取り          扱われている。QRコードで、補助資料が用意されている。QR          コードがあることで、児童の学習意欲を喚起し、自主的な学習          が促されるようになっている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、          学習を効果的に進めるた          めに適切な配列であり、全          体の分量及びその配分や          表記が指導上適切である          ことや、表紙、目次、巻頭・          巻末の資料、挿絵、写真、          レイアウトその他使用上          の便宜について、どのよう          な特徴があるか。</p>	<p>学習のポイントを教えるアニメ風のキャラクターを登場さ          せている。1・2学年には大事なところに張るシールが付属さ          れている。手本が半紙原寸大で取り上げられている。裏表紙の          「保護者の方へ」で単元のめあてが示されている。</p>	

<p>検          討          委          員</p>	<p>各学年に、「書写の合言葉」が掲載されており、姿勢を意識して取り組むことが          できるようになっている。始筆・送筆・終筆の筆使いが、写真で示されている。前          学年で学んだ内容の確かめページやまとめのページが設けられている。「学習の進          め方」が示されており、児童が主体的に考えながら学ぶことができるようになって          いる。「書き方のかぎ」が示されており、書けるようになるための見方、考え方を          確かめることができるようになっている。手本が半紙原寸大で取り上げられてい          る。裏表紙の「保護者の方へ」で単元のめあてが示されている。1・2学年には大          事なところに張るシールが付属されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
---	--

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	小学書写
------	------	------	------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>姿勢や筆記具の持ち方、点画や一文字の書き方、筆順等基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>姿勢(1～6学年)・鉛筆の持ち方(1・2学年)が、擬音で示されている。始筆・送筆・終筆を習得できるように穂先の動きが写真で表されている。3・4学年で、筆圧について取り上げられている。2学年で、運筆の練習ができるようになっている。</p>	
2	<p>目的に応じた書き方等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>1～6学年で、「学習の進め方」が示されている。「考えよう」の時間が設定されており、自分のめあてを見つけることができるようになっている。「ふりかえり」で、友達と話し合うことで、気づきの場を設けたり、生活に広げたりできる。</p>	
3	<p>他教科等との関連や実生活の様々な場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「レッツトライ」で、1学年は横書き、2学年は算教科・生活科、3学年ははがき・原稿用紙・作品カード、4学年は理科ノート・はがき・都道府県名、5学年は、メモ・ポスター、6学年はリーフレットが取り上げられている。他教科や実生活の場面で活用できるようになっている。</p>	
4	<p>伝統的な言語文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>3学年で「俳句」、4学年で「短歌」「百人一首」「かるた」、5学年で「竹取物語」、6学年で「枕草子」が取り上げられている。3学年でローマ字、4学年で世界の文字、5学年で活字の由来、6学年で日本の文字の歴史が紹介されている。</p>	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補足的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、創意 工夫がどのようになされ ているか。</p>	<p>「ふりかえろう」で学びが自己評価できるようになってい る。書いて伝え合おうでは、色紙を使った実践的な学習ができ ようになっている。発展で中学1年につながる行書が紹介さ れている。QRコードで、補助教材が準備されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、表紙、目次、巻頭・ 巻末の資料、挿絵、写真、 レイアウトその他使用上 の便宜について、どのよう な特徴があるか。</p>	<p>前学年と当該学年の漢字一覧表が掲載されている。裏表紙 に、全学年鉛筆の持ち方が掲載されている。1学年に水書用紙 が付属されている。漢字の成り立ちについて、クイズ形式で掲 載され、楽しみながら漢字の学習ができるようになっている。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>姿勢(1～6学年)・鉛筆の持ち方(1・2学年)が、擬音で示されている。始筆・ 送筆・終筆を習得できるように穂先の動きが写真で表されており、児童にとって極 めて分かりやすい。3・4学年で、筆圧について取り上げられている。1～6学年 で、「学習の進め方」が示されている。「考えよう」の時間が設定されており、自分 のめあてを見つけることができるようになっている。「レッツトライ」で、1学年 は横書き、2学年は算数科・生活科、3学年ははがき・原稿用紙、4学年は理科ノ ート・都道府県名、5学年は、メモ・ポスター、6学年はリーフレットが取り上げ られている。他教科や実生活の場面で活用できるようになっており、たいへんよく 創意工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考え られる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	書写
------	------	------	----

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢や筆記具の持ち方、点画や一文字の書き方、筆順等基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1・2学年に、書写の学習に向かう「しょしゃたいそう」が設けられている。全学年に、書くときの姿勢のポイントが擬音で示されている。筆使いが図と写真で丁寧に示されている。手本の文字の大きさが、練習ノートと同じ大きさで書かれている。	
2	目的に応じた書き方等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「たいせつ」にポイントと1時間の学習の流れが示されている。3学年以上は、学習の進め方が、「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3段階で示されている。5・6学年では、場面に応じた、書く速さや文字の大きさについて触れられている。	
3	他教科等との関連や実生活の様々な場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	2～6学年に資料が付けられている。資料の中に前学年と当該学年の漢字一覧表が掲載されている。横書き、手紙の書き方、はがきの書き方、原稿用紙の使い方、都道府県の漢字、リーフレット、新聞、ポスター等学年に応じた活用例が書かれている。	
4	伝統的な言語文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	2学年で「いろはうた」、3学年で「俳句」、4学年で「百人一首」、5学年で「竹取物語」、6学年で「芭蕉の句」が取り上げられている。3～6学年で、ローマ字の一覧表、3・4学年でアルファベット、5学年で英語表記が掲載されている。	



5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、創意 工夫がどのようになされ ているか。	2学年から3学年へのつながり（毛筆）と、6学年から中学 生へのつながり（行書）を「発展」のページで示している。「ふ りかえろう」で自己評価ができるようになっている。二次元コ ードが示され、学習の助けとなる資料が準備されている。	
6	内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、表紙、目次、巻頭・ 巻末の資料、挿絵、写真、 レイアウトその他使用上 の便宜について、どのよう な特徴があるか。	1学年に水書用紙が準備されている。3学年には、「たしか めようシール」が付属されている。6学年には、日常生活に生 かすための「書写ブック」が付属されている。3～6学年の裏 表紙に、鉛筆や筆の正しい持ち方が写真で掲載されている。	

検 討 委 員	<p>全学年に、書くときの姿勢のポイントが擬音で示されている。筆使いが図と写真 で丁寧に示されている。2～6学年に資料が付けられていて、学年と当該学年の漢 字一覧表、手紙の書き方、はがきの書き方、原稿用紙の使い方、都道府県の漢字、 リーフレット、新聞、ポスター等学年に応じた活用例が書かれている。1学年に水 書用紙が準備されている。3学年には、「たしかめようシール」が付属されている。 6学年には、日常生活に生かすための「書写ブック」が付属されている。3～6学 年の裏表紙に、鉛筆や筆の正しい持ち方が写真で掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考 えられる。</p>
------------------	--

# 報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学書写
------	--------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	姿勢や筆記具の持ち方, 点画や一文字の書き方, 筆順等基礎基本の確実な定着を図るために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	姿勢と鉛筆・筆の持ち方が全学年にわたって写真で示されている。3学年に筆圧の違いによる線の太さと, 正しい穂先の向きが写真で掲載されている。また, 新しい筆のおろし方を取り上げている。始筆・送筆・終筆を擬音とともに図で掲載している。	
2	目的に応じた書き方等, 知識技能を活用し, 自ら考え, 判断し, 表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	全学年に書写学習の進め方が掲載されている。4～6学年で, 書き方を比較できるように書き方の異なる文字が掲載されている。1時間の流れを示す「考える」「確かめる」「いかす」があることで, 自分で考えながら文字を習得できるようになっている。	
3	他教科等との関連や実生活の様々な場面への活用, 探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「国語の広場」で言語活動例を取り上げ, 他教科と関連させながら学習できるようになっている。1学年絵日記, 横書き。2学年生活科カード。3学年新聞の書き方, 原稿用紙, 手紙の書き方。4・5・6学年掲示物, リーフレット。メモの取り方。	
4	伝統的な言語文化について理解を深め, 尊重する態度を育てるとともに, 他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために, 教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	3学年「ことわざ」, 4学年「俳句」, 5学年「いろは歌」「竹取物語」, 6学年「枕草子」が取り上げられている。5・6学年でエアメールの書き方, アルファベットが掲載されている。3学年でローマ字の一覧表が掲載されている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、          補充的な学習や発展的な          学習、家庭での自主的な学          習が促されるために、創意          工夫がどのようになされ          ているか。</p>	<p>全学年の「できたかな」で自己評価ができるようになってい          る。2学年で3学年につながる毛筆、5・6学年で、中学校に          つながる行書が取り上げられている。目次で学習参考動画が紹          介されている。5年生でいろいろな筆記具が紹介されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、          学習を効果的に進めるた          めに適切な配列であり、全          体の分量及びその配分や          表記が指導上適切である          ことや、表紙、目次、巻頭・          巻末の資料、挿絵、写真、          レイアウトその他使用上          の便宜について、どのよう          な特徴があるか。</p>	<p>1・2学年に水書用紙が付属されている。前学年と当該学年          の漢字一覧表が掲載されている。表紙や裏表紙がカラフルな絵          で描かれている。楽しく学べるような挿絵になっている。1・          2学年は、5単元、3～6学年は8単元程度で構成されている。</p>	

<p>検          討          委          員</p>	<p>姿勢と鉛筆・筆の持ち方が全学年にわたって写真で示されている。3学年に筆圧          の違いによる線の太さと、正しい穂先の向きが写真で掲載されている。また、新し          い筆のおろし方を取り上げている。始筆・送筆・終筆を擬音とともに図で掲載して          いる。全学年に書写学習の進め方が掲載されている。4～6学年で、書き方を比較          できるように書き方の異なる文字が掲載されている。1時間の流れを示す「考える」          「確かめる」「いかす」があることで、自分で考えながら文字を習得できるよう          になっている。2学年で3学年につながる毛筆、5・6学年で、中学校につながる行          書が取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
---	--

# 報 告 書

教 科	社会	種 目	社会
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい社会
------	------	------	-------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	基本的な内容が端的にまとまっている。また、児童が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」が教科書に明記されている。「ことば」「学習問題」の提示等、基礎基本の定着を図るための学習活動が充実している。	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	多様な表現活動が例示されている。「まとめる」は、プレゼンテーションやかるた等、バリエーションが豊富で、教師側にも児童側にも充実した資料となっている。「学び方コーナー」を活用しながら、まとめていくことで、学習をより深めることができる。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	様々な立場の人の話が記載されているので、教科書を読むことで、対話的な学習を行うことができる。また、今日的な課題についても数多く触れているため、児童が自身のこととして捉え活動することができる。「いかす」は、総合的な学習の時間や家庭生活につながる学習となっている。	
4	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「原爆ドーム」「竹島」等、国際的な諸課題についても触れている。5年生では、「外国からついた食品」を出発点として、「トレーサビリティ」「食料自給率」など、国際的な視野を広げられるキーワードについても記載がある。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習を促すために、教材や学 習活動がどのように取り 上げられているか。</p>	<p>「ドラえもん」のキャラクターが使われており、子どもたちが親しみを持ちやすい。「ひろげる」活動や、Dマークがあることで、インターネットを使って学習を深めることができる。また、自主的な活動(家庭学習)につなげていくこともできる。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、目次、索引、凡例、 諸表その他使用上の便宜 についてどのような特徴 があるか。</p>	<p>3年から6年まで、一貫した学習活動の流れで示されてい る。また、教科書の中心に本文、周りに資料が位置づけられて いることによって、資料と本文を結びつけることがしやすいレ イアウトになっている。写真が多く使用されている。</p>	○

<p>検 討 委 員</p>	<p>問いかけの文(吹き出し)と、分かったことや考えたことの文(本文)が分けて 記載されているので、本文を読めばその学習内容を理解することができる。また、 学習内容のみが本文に記載されているので、合理的配慮の面からみても効果的であ り、自主学習や振り返りをする時にも児童が自身で考えてまとめやすいものになっ ている。3年から6年まで一貫した学習活動「つかむ」「調べる」「まとめる」「い かす」という流れで明確に色分けして示されているので、子どもが見通しをもって 学習することができる。活動を精選する必要はあるが、「まとめる」「ひろげる」活 動には、様々なバリエーションがあり、児童の主体的で深い学びにつなげることが できる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考 えられる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	社会	種 目	社会
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	小学社会
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「つかむ」段階のページが豊富で、学習問題を立てる活動が充実している。「この時間の間」「次につなげよう」という提示が毎時あり、児童の意識が連続的になるように設定されている。第5・6学年では、学習内容の確実な定着のため、かつこ抜きでキーワードを書き込むページが用意されている。	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「学びの手引き」が多くのページにあり、調べる時や学習する時の指針になる。第5・6学年では、表現力を高めるために、自分で考えてまとめを書き込むページがある。学習問題を意識したまとめをするために、キーワードを示し、まとめを自ら考えられる構成になっている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	実生活への活用に向け、「やってみよう」という活動が設けられている。その内容が具体的である。巻末に「学年のまとめ」があり、次の学年に生かすことができる。社会的な見方や考え方を養うために、「つなげる」「ひろげる」という発展的な内容を扱っている。	
4	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	領土問題について、第5・6学年で竹島・尖閣諸島・北方領土について記されている。「韓国が不法に占拠」「中国が自国の領土であると主張」と説明され、日本の立場を明らかにした記述内容になっている。	

5	児童の学習意欲を喚起し、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	発展的な学習として「ひろげる」という実生活と関連したページが設けられている。「学びリンク」というQRコードがあり、児童がタブレット・スマホ等を使って、家庭での自主的な学習に活用することができる。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。	ユニバーサルデザインの考え方を取り入れたためのフォントになっていて、字が見えにくい児童にとっては適している。各単元が「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という学習の進め方で構成されている。各時間の「この時間の問い」と「次につなげよう」の記載位置も統一されている。	

検討委員	<p>問題解決的な学習となるように、「社会科の学習の進め方」が巻頭に示されている。毎時間の問いと次時へのつながりの記載のレイアウトも工夫されていて、学習課題を意識した授業展開ができるようになっている。巻末には「学年のまとめ」があり、学習した内容を次の学年に生かすことができる。グラフ・表などの資料がシンプルで凡例も分かりやすい。「学びの手引き」が効果的で、児童が活動の見通しをもつことができるようになっている。「まとめる」のページが充実していて、学習問題に対するまとめを自ら考える活動になるように構成されている。手書き風の例示もあり、児童が抵抗なくまとめる活動を行えるように工夫している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	社会	種 目	社会
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学社会
------	--------	------	------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>見通しをもって学習することができるよう、問題解決的な学習が全学年の単元で設定されている。基礎基本の定着のために、大切な言葉や難しい言葉の説明したり、写真や統計資料などを効果的に示したり、学び方・調べ方コーナーに資料の読み取り方やまとめ方を示したりしている。</p>	
2	<p>社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>振り返りやまとめる学習では、キャッチコピーやタブレットの活用などが例示されている。多面的、多角的に考える場が設定され、社会的事象の意味を考えることができる。単元の最後には、学習問題の解決に向けた話し合い活動が設定されていて、対話的な学びの具体例が示されている。</p>	
3	<p>様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>身近な学習材を扱い、情報活用や防災などについて自分の考えを表す活動が設定されているなど、実生活への活用が図られている。また、ページごとに養う社会的な見方や考え方が具体的に示されている。授業で身に付けた見方や考え方をより高めるために「さらに考えたい問題」が設けられている。</p>	
4	<p>我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>領土や国旗・国歌については、法律で定められた内容が示されている。また、児童が生活で得た知識と結び付けながら、身近な問題として考えることができるよう、領土問題が適切に示されている。日本とつながりが深い国として、児童が興味をもって追求することができる4つの国が取り上げられている。</p>	



5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>自主的な学習や補充的な学習を充実させるために、人権や防災、国際理解などの現代的な課題が設定されている。また、発展的な学習として「生かそう」のページが設けられている。5年生の学習では、選択という形で他地域を示し、授業で身に付けた知識や技能を活用することを可能にしている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。</p>	<p>学習の流れ（つかむ→調べる→まとめる→振り返る）という流れが全ての学年で統一されている。また、本文も活動→会話→追究した内容という順番で構成されている。教科書が一冊にまとめられていることで、学習内容を結び付けたり振り返ったりすることができる。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>問題解決的な学習や社会的な見方や考え方が大切にされた構成になっている。また、写真や統計などの様々な資料が効果的に配置され、児童が疑問をもったり、具体的に追究したりすることを可能にしている。紙面も統一されたレイアウトで学びやすさを感じられる。また、身近な学習材を扱ったり、現代的な課題を示したりするなど、実生活との関わりを感じることができるよう大変よく工夫されている。資料の調べ方や話し合い方、まとめ方が具体的に示され、基礎基本の定着と思考力、判断力、表現力を育成するために、大変よく工夫されている。笠岡市や井原市、岡山県の内容が多いのも魅力である。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地図）
-----	----	-----	--------

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい社会科地図
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	地図の基本的な考え方、凡例、方位、縮尺などが取り上げられている。「くらべてみよう日本と世界」の資料は、日本と世界の山や川、湖などのイラストや図を比べながら示している。縮尺にものさしを使っていたり、地図と写真がセットで表記されていたりする。	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	キャラクターの吹き出しにより、地図の注目ポイントや主題図のテーマに関連した課題が示されている。インターネットの接続先が示されたDマークが設けられている。多様なテーマに沿った内容が取り上げられており、見開き右上部に各主題を調べる手がかりが示されている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	世界の料理や生き物などのイラストや写真が使われている。「日本の自然災害」では、自然災害について地図と写真で取り上げられている。また、ハザードマップの読み方が示されている。日本の世界遺産について写真とともに記載されている。	
4	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「日本とそのまわり」では、領土について、p18に尖閣諸島、p27に竹島の写真が説明とともに掲載されている。日本の貿易については、輸出入の割合が円グラフで示されている。ひめゆりの塔など地図に関連した写真が各所に載せてある。	

5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習を促すために、教材や学 習活動がどのように取り 上げられているか。	世界と比べるなど多種多様な資料がある。日本の歴史に関わ りのあった世界の国名や人物について地図上にイラストや図 で掲載されている。「くらべてみよう日本と世界」では、日本 の山や川など教科書に載っていない情報が世界と比較しなが ら掲載されている。	
6	内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、目次、索引、凡例、 諸表その他使用上の便宜 についてどのような特徴 があるか。	主な歴史の舞台、建物は、地図中に青色で記載されている。 日本の歴史の年表には出来事に関連する地図のページが記載 されている。都道府県名は正しい漢字表記になっている。「日 本の都道府県の統計」や「世界の主な国の統計」が、地域ごと に色分けされている。	

検 討 委 員	<p>「くらべてみよう日本と世界」の資料は、日本と世界の山や川などがイラストや 図で比べられるように示されており、児童が興味関心をもてるよう工夫されてい る。地図に関連した写真が多く使われており、その土地の様子や建物をイメージで きるように工夫されている。「日本の貿易」「日本の歴史」では、輸出入の割合が円 グラフで示されているなど、世界との関わりを分かりやすくまとめており、補充的 な学習や発展的な学習を促すような工夫がされている。世界遺産や世界の動物や料 理など、道徳科や外国語など他教科との関連が図れる資料が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考 えられる。</p>
------------------	--

# 報 告 書

教 科	社会	種 目	社会（地図）
-----	----	-----	--------

発行者名	帝国書院	教科書名	楽しく学ぶ小学生の地図帳
------	------	------	--------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	社会的事象に関する知識、概念や技能等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	地図の基本的な考え方が最初に取り上げられている。「地図記号を知っているかな」では、地図記号のもとになったものが記載されている。「広く見渡す地図」は、情報量が精選されており、地図に親しみがもてる内容になっている。また、他教科と関連させて学習することができる。	
2	社会的事象の意味を解釈したり事象の特色を説明したりする等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「地図マスターへの道」というコーナーやキャラクターの吹き出しにより、地図の注目ポイントや課題が明確に示されている。「二次元コード」が各項目の冒頭部に示されていて、児童が主体的に学習を進めることができるようになっている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く社会的な見方や考え方を養うために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	外国語活動、災害、交通に関する内容など、他教科とのつながりを意識したものになっている。奈良市、京都市中心部については、イラストを組み込んだ五万分の一の地図が掲載されており、修学旅行の事前学習や振り返りに活用することができる。	
4	我が国の国土と歴史、郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	日本の歴史年表や旧国名、世界文化遺産などの世界の情報が掲載されていて、比べることができる。また、民族衣装や、世界の子どもたちの暮らしも掲載されている。「日本の領土とその周り」では、写真も掲載されており、領土領空がイメージしやすい。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「都道府県の名前と位置」では、都道府県の形や位置などがクイズ形式で載っている。防災への取り組みについて大きく取り上げられており、防災マップの作り方など、教科書と関連した内容が各項目にあり、自主学習へつなげていくことができる。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜についてどのような特徴があるか。</p>	<p>学習の流れに沿うように「目次」「地図の約束」「地図の使い方」「広くみわたす地図」が順に配置されている。陸の高さだけでなく、土地の使われ方も一度に見ることができるように色分けされている。学習に関連した、環境や文化歴史の記号が地図上にある。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>段階をおって、地図のよさについて書かれており、児童が抵抗なく地図に出会える工夫がある。また、地図だけにとどまらず、様々な教科や今日的な課題と関連した内容が取り上げられており、主体的で深い学びにつなげることができる。「広く見わたす地図」は、情報量が精選されているためとても見やすく、初めて地図を見た児童が興味をもって学習に取り組むことができるものとなっている。また、各地域の特徴や特色、特産物がイラストで分かりやすく示されており、高学年でも他教科との関連で学習できる。「日本の領土とそのまわり」では、領土や領空がイメージしやすい絵で示されており、教科書を深める内容が取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい算数
------	------	------	-------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	単元の終末では、学習の仕上げとしての練習問題と「つないでいこう算数の目」のページがそれぞれ設けられている。巻末には、切り取りページが多く設けられている。大切な見方や考え方が示されたところにマークがある。	
2	数量や図形について習得した知識・技能をもとに、見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育成するための言語活動の内容や、情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の「今日の深い学び」では、学習の流れが示され、説明し合う場面が設けられている。児童の考えが複数掲載されていて多面的に捉えられる。第5学年以上の巻末の「プログラミングを体験しよう」では、正多角形をかく手順等が取り上げられている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く算数の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、問題解決的な活動がどのように取り上げられているか。	買い物、防災、乗り物の座席、生活習慣の見直し等の実生活にかかわる問題や、気温の変化や短距離走等の他教科との関連を考慮した教科横断的な教材が取り上げられている。他教科との関連個所にはマークが示されている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第5学年では、日本の国土の利用の特徴や、円周率を求めた外国の数学者が紹介されている。また、第6学年では、オリンピック記録の数学的な分析が取り上げられたり、4種類の和算の問題が紹介されたりしている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻末の「算数プラス」では、習熟度に応じて選べる補充問題、形で遊んだり数直線の図で考えたりする問題等、取り組める教材がまとめられている。「振り返りコーナー」で前学年の内容が学習でき、系統立てて考えられるようになっている。</p>	
6	<p>目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>第1学年は、A4版の中とじて、ページがフラットに開き、算数ブロックを直接置いたり、書き込んだりする枠が設けられている。第2学年以上は既習内容を振り返られるようになっている。第6学年の「データの調べ方」で、巻末にドットプロットを作成するための切り取りのページがある。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>第1学年では、まだ文字を書くことができにくいので、ノートに記述するよりも半具体物のブロック操作を行ったり、場面絵に直接書きこんだり、数図に色をぬったりする活動が入門期の学習として非常に有効である。児童が直接教科書に置くことができるように、児童のブロックと同じ大きさで教科書が作成されておりたいへん工夫されている。また、問題をどのように解決するのか考え方の多様な説明がキャラクターのふきだしに書かれており、思考力・表現力を育成することができ、言語活動の充実が図られている。また、単元に一度は説明する場面があり、さらに言語活動の充実が図られていて、たいへんよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	たのしい算数
------	-------	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻末の学年のまとめでは、前学年までの内容をまとめたページが設けられ、系統立てて考えられる。第5学年以上の「チェックアンドトライ」では、前学年までの練習問題が設けられている。	
2	数量や図形について習得した知識・技能をもとに、見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育成するための言語活動の内容や、情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻頭「算数まなびナビ」では、話し方等のポイントが紹介されている。全学年巻末でプログラミングの特設ページが設けられている。第5学年以上では、ソフトを活用した学習が取り上げられている。「ひらめきアイテム集」があり、対話的な学習の支援となる。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く算数の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、問題解決的な活動がどのように取り上げられているか。	単元の導入が実生活と結びついている。「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、算数が社会で生かされている事例や算数お仕事インタビューが取り上げられている。他教科に関連した活動・題材が扱われており、関連事項がマークで示されている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	算数に関連した外国の文化や、外国語由来の算数用語が取り上げられている。キャラクターやイラスト等で、外国にルーツをもつ人々が掲載されている。和算を題材とした特設ページが設けられたり、日本の伝統的な模様が紹介されたりしている。	



5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	興味・関心を高める「なるほど算数教室」(第3学年以上)「算数たまたま箱」、家庭でできる「おうちで算数」(第3学年まで)等のページが設けられている。巻末の「プラス1」では、基礎と発展の問題が併記されている。	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	全学年が学年1冊にまとめられており、振り返るページが掲載されている。学習のめあて、問題解決学習の過程、学習ポイント、1単位時間の区切りの目安が表記されている。ページをめくらないと答えがわからないスタイルで統一されている。	

検討委員	<p>巻末に前学年までに学んだことを示していることで、どこでつまづいているのか見つけやすい。つまづいた所まで戻って学習することが求められる算数では、系統表があることで自主学習での学びにつなげることができる。単元の導入では、児童に親しみやすいイラストを使って実生活に結び付いた導入をしているため、児童に算数を学ぶ必要性をもたせやすい内容になっていて、たいへんよく工夫されている。学習のめあてや問題解決学習の道筋が示され、学習のポイントも分かりやすく示されているため主体的な学習が進めやすく工夫されている。巻末に用意されている「ひらめきアイテム集」を活用することで算数の見方を養うことができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

# 報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ 小学校 算数
------	------	------	---------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	全学年で単元の終末に「できるようになったこと」「まなびをいかそう」の練習問題とは別に、巻末に「ほじゅう問題」が多く設けられている。単元の終末には、自己評価ができるチェック欄が設けられている。	
2	数量や図形について習得した知識・技能をもとに、見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育成するための言語活動の内容や、情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の「考えるノート」では、自分の考えの書き方を、「まとめるノート」では、学習したことのまとめ方が示されている。また、主体的な学習を進めるための道筋が示されている。全学年の巻末のページには、プログラミング的思考を育成する内容になっている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く算数の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、問題解決的な活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上では、実生活と結びついた算数的事象が取り上げられ、それらを数理的に処理する場面が設けられている。単元の冒頭では、実生活の場面から問題を発見し、それを算数の課題として取り組むことができる「?を発見」が設けられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	外国の言葉や建物、その国の人口、計算のしかた、オリンピックの種目や施設及び我が国の自然や建物、伝統文化、都道府県のマーク等が取り上げられている。第3学年では「日本のれきし公園100選」が紹介されている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>単元の終わりには、基礎と発展の2段階の練習問題が取り上げられている。また、実際の生活に生かすことができるよう「深めよう」が設けられている。「ふりかえろう つなげよう」では、学習を統合的に扱った問題が取り上げられている。</p>	
6	<p>目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>問題発見の場面や見方・考え方がイラスト化して示されている。学習内容を分け、小タイトルや思考の流れが記載されている。系統的に図の活用ができるように記述されている。倍の概念等の単元を分割され、繰り返し取り上げられている。第6学年で、円の面積とおよその面積の単元が連続されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>単元の導入では、「?を発見」というコーナーで、児童の身近な疑問を問題として取り上げているため、興味・関心を引きやすい構成になっている。また、「解決したいな」や「確かめたいな」、「説明したいな」など、児童の思考の流れを示していることで、何をすべきなのかがはっきりしている。また、数直線やグラフが出る場面では、かき方を明記していることで、基礎技能の統一が図られている。</p> <p>単元の構成では、第6学年の「円の面積の求め方」と「およその面積の求め方」を同一単元にし、また、中学校学習内容の「扇形の面積」もつなげるなど、思考の流れを意識した内容構成となっていて工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	小学算数
------	------	------	------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻末の「学びマップ」では、前学年までの学習内容が具体例で詳しく記述されており、単元からも学習したことを確かめられるように設定されている。3年のわり算、等分除、包含除を色分けして示している。	
2	数量や図形について習得した知識・技能をもとに、見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育成するための言語活動の内容や、情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻頭「学びの手引き」では、算数で使いたい考え方が具体的に記述されている。学びを深めるための大切な言葉が明記されている。「算数が好きになるはじめての一步」では、問題を考えながら、学習の進め方を見ていく活動が設定されている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く算数の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、問題解決的な活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の単元の導入では、実生活の場面から算数の問題がモデル化された「どんな学習がはじまるかな？」が設定されている。単元末では、既習事項を活用して実生活場面や算数の問題を解決する機会が設けられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」が教材として扱われていたり、伝統工芸品等のデザインから対称な形を見つける活動が取り上げられたりしている。いろいろな国の数の表し方やわり算の筆算の仕方、「和算」等も紹介されている。	

5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻末には、基本問題と発展問題に取り組める「ステップアップ算数」が設けられており、家庭学習のヒントも示されている。第4学年以上の「広がる算数」では、さらに発展的な内容も取り上げられている。	
6	目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	巻末には、既習事項のまとめや作業的な手順を解説した「学びの手引き」が設けられている。豆知識や典型的な誤答例等の話題が紹介された脚注コラムが設けられている。単元を振り返る4コマ漫画や、数学的な見方を意識づける「算数のミカタ」が示されている。	

検討委員	<p>低学年から、教科書のテープ図がノートのマス目にかかっている。3年生の「AはBの何倍か」という問題では、テープ図の左端から図を途中まで載せ、その続きを教科書に書き込むようになっている。3年「わり算」であまりがある場合、問題文に合うテープ図を載せている。低学年から引き続き、テープ図はノートのマス目を利用してかかっている。5年「体積」では、直方体が組み合わされている立体の体積を求める場合に、式を見て、その人がどのように立体を分けたり移動させたりしたかを問う問題が掲載されている。5年「平均」では、まちがえやすい問題について誤答も載せている。6年「比例と反比例」では、既習内容について吹き出しを使って書かれており、工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	わくわく算数
------	-----	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上で単元の終末の「学びのまとめ・たしかめよう」の練習問題とは別に、配当時間の多い単元の途中にも、練習問題のページが設けられている。また、単元の終末の振り返りには、具体例が記述されている。	
2	数量や図形について習得した知識・技能をもとに、見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育成するための言語活動の内容や、情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	第2学年以上の巻頭の「わくわく算数学習」では、具体的な問題を通して学習の流れが示されるとともに、巻末の「わかりやすく説明しよう友達の考えをよく聞こう」とリンクし、説明のポイントが記述されている。第3学年から、割合の関係図を扱っている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く算数の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、問題解決的な活動がどのように取り上げられているか。	単元導入の「じゅんぴ」では、実生活に関連する問題が取り上げられている。第6学年巻末の「ひろがる算数」では、仕事に算数がどのように活かしているかをインタビューした内容が紹介されており、動画が視聴できるよう構成されている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教材として取り上げられた地域は、全国にわたっており、「金閣」の金箔の量や「博多祇園山笠」の目的地までの直線距離を扱った問題等が取り上げられている。第6学年では、国際協力活動に関する問題も取り上げられている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習を促すために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻末の「学びのサポート」の「じゅんび」ではレディネスチェックが、「もっと練習」では、基礎と発展の補充ができるように構成されている。補充問題につながっているQRコードが示されている。学びをいかす「やってみよう」が設けられている。</p>	
6	<p>目標や児童の発達段階に照らした各単元の構成・配列及び分量や、表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>巻頭に学び方、学期末に学習内容の定着を図る活用問題、巻末に習熟度別補充問題、算数の資料を集めた「学びのサポート」が設けられている。巻末に図形等の学習で切り取って使える教具が設けられている。第6学年の「資料の調べ方」では、見開きページで構成されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>学力調査問題のつまずきに対応した復習問題を取り上げている。スタートカリキュラムに対応させ、1年生の入学当初に学習する内容については、教科書とノートを別にせず、直接数字を書き込めるようにしてある。そのため、紙を他の単元より厚いものにしてある。10以上の数をブロックを使って表す場合、それまでに行っていた、1から9の数をブロックで表すのと同様にして、5のまとまりを利用し、横に5個並べたものを2列並べて10にしている。3年のかけ算の筆算の学習では、それぞれの位の数字と、その数が表している量の数え棒を、色を淡くして重ねて表示している。また、3年生から、割合に関する関係図のかき方を掲載しており、工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	算数	種 目	算数
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学算数
------	--------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第2学年以上で、単元末の練習問題の「たしかめポイント」の前に、単元の内容がまとめであるコーナーや、間違えやすい問題に取り組むことができるコーナーが設けられている。レディネス問題に学習した学年と単元名が示されている。	
2	数量や図形について習得した知識・技能をもとに、見通しをもち筋道を立てて考え、表現する力を育成するための言語活動の内容や、情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	全学年で考えの説明の具体例が、吹き出しで詳しく記述されている。「まず・次に・だから」を使った説明が示されている。また、全学年の「自分で みんなで」では、学び合いの仕方のポイントが示された上で、話し合うよう指示されているページが設けられている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く算数の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、問題解決的な活動がどのように取り上げられているか。	単元末の「ハロー！算数」や「Hello!Math」では、学習した内容を使った実生活の問題を扱った教材が取り上げられている。学校での生活場面・気温の変化・ドレッシング作り・都道府県のマーク等、他教科と関連の深い題材が取り上げられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「なるほど算数」では、和食や和算等我が国の伝統文化で算数に関わる題材や外国の長さの単位や世界の人口等が取り上げられている。第6学年の巻末に日本のエネルギー資源に関する問題や算数に関連した外国の文化が取り上げられている。	



5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習を促すために、教材や学 習活動がどのように取り 上げられているか。	巻末の「算数マイトライ」は、児童の実態等に合わせて、補 充、発展、活用できるように構成されている。単元の終末の練 習問題では、振り返りのポイントや学習したページ等も示され ている。第3学年に第4学年のわり算の筆算が掲載されてい る。	
6	目標や児童の発達段階に 照らした各単元の構成・配 列及び分量や、表紙、目次、 巻頭・巻末の資料、挿絵、 写真、図表、文字表記、レ イアウト、その他使用上の 便宜について、どのような 特徴があるか。	学校間連携のページが設けられている。単元の導入で既習事 項を振り返るページ、終末に確認のページが設けられている。 低学年では同内容の学習が長い間続かないよう、高学年では関 連内容をまとめて、また、習熟に時間を要する内容は早期に配 列されている。	

検 討 委 員	<p>第2学年以上には「学び方ガイド」があり、学習過程が児童にも分かりやすく示 されている。また、その裏面は「算数で使いたいことば・考え方」が示されており、 言語活動の充実につながる。そして、このページは切り取ることもでき、教科書が なくても児童が手元に置いて家庭学習で活用することができる。各学年の巻頭に 「教科書の使い方」が分かりやすく表示されており、新しい単元に入る前の準備か ら学習の発展に至るまで、自主的な学習にも取り組みやすくなっている。</p> <p>第3学年の教科書に第4学年のわり算の筆算を掲載するなど、見通しをもてる内容 構成となっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------------------	--

# 報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい理科
------	------	------	-------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>5・6年では、単元の始まりと終末に全く同じ言葉で問い掛ける構成になっており（例「ものはどうやったらよく燃えるか」）学習する前と後で自分の学びを振り返ったり、身に付いた知識・技能を確認することができたりするようになっている。</p>	
2	<p>自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の中で、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>実験の意図や目的が、児童や教師の具体的なやりとりとして対話的に示されている。単元の内容や学年段階に合わせて「レベルアップ理科の力」をそれぞれ異なる場面に設け、科学的思考を促したり、言語活動を進めたりしやすいように設定されている。</p>	
3	<p>理科を学ぶことの意義や有用性を実感したり、理科の関心を高めたりするために、他教科等との関連や日常生活や社会との関連、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「学びを生かして深めよう」では、単元で学んだ内容が生活の中で活用される例を紹介している。また、他教科との関連も示されている。下学年や算教科での学習内容とつなげる「学んだことを使おう」「算教科で学んだことを活用しよう」が設けられている。</p>	
4	<p>我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、または他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が、教材や学習活動においてどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習内容に関わる職業について人々の仕事内容やインタビュー、最新技術の内容等が紹介された「理科のひろば」が設けられている。また、同じコーナーでは、科学者の言葉や業績、図書等が夏季休業前の時期に合わせて紹介されている。</p>	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>体験的な活動の例が示された「プログラミングをやってみよう」が設定されており、プログラムで動く車等の作成例が紹介されている。QRコードで検索できる内容が一括して同じページに掲載されるとともに、Dマークアイコンで目次にも示されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>導入ページの内容やページ数の割合等、各学年の育てたい資質・能力に合わせた構成が全体を通して為されている。また、透かしや実物大の母体と胎児等が掲載されている。A4版の大きさをを用いており、写真や文字が大きく掲載されている。</p>	

上記のとおり、ご報告いたします。

<p>検討委員</p>	<p>学習する前と後で自分の学びを振り返ることができる点、実験の意図や目的が、児童や教師の具体的な言葉や「やりとり」として対話的に示されている点などで、児童の問題解決的な学習を促す内容になっている。また、単元の内容や学年段階に応じて、重点を置く場面に違いをもたせ、学年に合わせた科学的思考や言語活動を行うことができやすい。図や写真、文字等も、児童・教師ともに使いやすいようにたいへんよく工夫が為されている。このように、問題解決的な学習や、対話的な学びを行う上で、多くの配慮や工夫が行われている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	たのしい理科
------	-------	------	--------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	既習事項や用語を書き込みながら確認できるよう空欄を設けた「〇年のまとめ」や、下学年で使用した器具の使い方をまとめた「使い方を覚えよう」が巻末に設けられている。放射温度計や、簡易型酸素測定器等、新しい実験器具が紹介されている。	
2	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の中で、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	実験の後にを行う考察の場面では、グループで話し合う児童の姿が、イラストと吹き出しによって具体的に紹介されている。また、巻頭にある「理科の学び方」には、話し合いをする際の留意事項が示された「話し合いのしかた」が紹介されている。	
3	理科を学ぶことの意義や有用性を実感したり、理科の関心を高めたりするために、他教科等との関連や日常生活や社会との関連、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	学習した言葉を使って説明する等の他単元との関連を図る問題が示された「学んだことを生かそう」が単元末に設けられている。学習する内容やデータの処理方法について、算教科と内容と関連付けて紹介された「算数で学ぶこと」が設けられている。	
4	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、または他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が、教材や学習活動においてどのように取り上げられているか。	ガリレオやアンペールなど先人の科学者やその業績が紹介された「りかのたまてばこ」や「サイエンスワールド」が学習内容に関連する単元に示されており、学習内容と生活との関わりや、環境・技術面の話題についても紹介されている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各学年の単元末に、学習した内容をまとめ、復習に活用できる「確かめよう」のコーナーが設けられている。「メッシュ」を例に、基礎、応用等、段階的な活動の具体例が示された「プログラミングを体験してみよう！」が設けられている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>気候等を配慮し、6学年の単元で、でんぷん生成、呼吸、水の吸い上げ等がそれぞれ別の単元として構成されている。「災害に備えようブック」や「星座シートを作ろう」といった資料、コーティングの施された生き物資料写真が掲載されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>既習事項や用語の書き込み欄を設けたり、器具の使い方をまとめたページが巻末に設けられたりしている点が、児童の基礎的、基本的な知識、技能の習得を促すような内容になっていると思われる。また、放射温度計や簡易酸素測定器等の新しい実験器具を積極的に取り入れ、紹介している。実験の後の、グループでの話し合いが、イラストと吹き出しで紹介されていたり、巻頭の「理科の学び方」で、話し合いをする際の留意事項が示された「話し合いのしかた」が紹介されていたりするなど、児童の言語活動、対話的な活動を促すよう工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ小学校理科
------	------	------	-------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	習得すべき用語を提示した「大事な言葉」のコーナーが単元内に設けられている。また、実験器具の使い方、観察記録等が解説付きで取り上げられた「考えよう 調べよう」が巻末に設けられている。地震への対処法や学習規律等も巻末に記載されている。	
2	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の中で、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	粒子のモデル図等を提示し、ノートに記載する例を示している。単元導入時に大きい写真で実験の様子を掲載している。話し合いの場面では、図やフローチャートを使って自分の考えを説明したり、整理したりする場面が取り上げられている。	
3	理科を学ぶことの意義や有用性を実感したり、理科の関心を高めたりするために、他教科等との関連や日常生活や社会との関連、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	一連の関連する単元や観察ごとに例示された「やってみよう」や生活場面との関わりや発展的な知識が紹介された「資料」が掲載されている。3学年では、磁石を近づけると壊れるものとして、通帳やカードなど現代的なものが紹介されている。	
4	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、または他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が、教材や学習活動においてどのように取り上げられているか。	6年生では、江戸時代の天文学者や蘭学者など、我が国の先人が多く紹介されている。また、表紙にも、科学界の先人の写真が多く掲載されている。さらに、科学者をキャラクター化して用いたり、「科学者の伝記を読もう」を掲載したりしている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>PC画面上でLEDを光らせる回路を再現したソフトを用いて、プログラムをする活動が例示されている。知識・技能の復習内容や学びを生かす発展的な内容が示された「まとめてみよう」「作ってみよう」「調べてみよう」等が掲載されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>3年生の「かげと太陽」が5～6月に、4年「人の体のつくりと運動」が3月に設定されている。各ページに学習段階が分かる「予想」等の言葉が示され、巻末に「大事な言葉」や「教科書に出てくる調べ方や使い方」等が探せる索引が設けられている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>世界各国、日本の江戸時代にいたるまでの数多くの科学者達が詳しく紹介されている。例えば6年生では、江戸時代の天文学者や蘭学者など、我が国の先人が多く紹介されている。また、表紙にも、科学界の先人の写真が多く掲載されている。さらに、科学者をキャラクター化して用いたり、「科学者の伝記を読もう」を掲載したりしている。粒子のモデル図等、科学的な考え方をノートに記載する例を具体的に示し、児童の科学的思考を促すよう工夫されている。また、話合いの場面で、自分の考えを説明したり、整理したりするための工夫が為されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	みらいをひらく小学理科
------	------	------	-------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>ノートの記述の仕方を示した「ノートのとり方」が設けられている。また、用語等を書き込みながら確認するための空欄や枠を設けた「たしかめ」が各単元末に設定されている。実験器具の使い方について、その実験を行う段階で記載されている。</p>	
2	<p>自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の中で、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>問題解決的な学習の段階を示す上で、「結果の見通し」「結論」等の言葉がどの学年も統一して用いられている。話合いの場面の例等、友達と関わりながら学びを進めるモデルや、話合いを進めるための話型が示されており、言語活動と関連付けられている。</p>	
3	<p>理科を学ぶことの意義や有用性を実感したり、理科の関心を高めたりするために、他教科等との関連や日常生活や社会との関連、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「算数とのつながり」というコーナーを設けており、てこやグラフの書き方等が記載され、算数科との関連性が図られている。実社会での活用場面を紹介した「科学のまど」や、発展内容を紹介した「ステップアップ」が設けられている。</p>	
4	<p>我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、または他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が、教材や学習活動においてどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻頭や巻末等に、現在活躍する科学者が紹介されている。業績の紹介だけではなく、メッセージを伝える内容になっている。災害に対する備えを考えさせる上で、地震や河川増水による被害について事例が複数取り上げられている。</p>	



5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>発展的な学習として、「Scratch」を例に、プログラミングの説明やプログラミング作成の活動が紹介されている。巻末や冒頭に、他学年との関連を図ったり、発展的な学習に活用したりするための「〇年で学んだこと」「〇〇ずかん」が設けられている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>実験方法が記載されたページは、背景が薄黄色に統一されており、見付けやすくなっている。実験の手引きが裏表紙に記載されており、実験中に見ることができるようになっている。体に当てて使用する体内部の図解等の折り込みページが加えられている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>問題解決的な学習の段階を示す上で、「結果の見通し」「結論」等の言葉がどの学年も統一して用いられており、前学年の学び方を生かすことができる。また、話合いの場面の例等、友達と関わりながら学びを進めるモデルや、話合いを進めるための話型が示されており、言語活動と関連付けた内容も多い。さらに、記述の仕方を示した「ノートのとおり方」や、用語等を書き込みながら確認するための空欄や枠を設けた「たしかめ」、実験器具の使い方の説明など、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫が多くなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	信州教育出版社	教科書名	楽しい理科
------	---------	------	-------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	..... ..... ..... ..... .....	
2	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の中で、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	..... ..... ..... ..... .....	
3	理科を学ぶことの意義や有用性を実感したり、理科の関心を高めたりするために、他教科等との関連や日常生活や社会との関連、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	..... ..... ..... ..... .....	
4	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、または他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が、教材や学習活動においてどのように取り上げられているか。	..... ..... ..... ..... .....	

5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、教材 や学習活動がどのように 取り上げられているか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
6	内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、目次、索引、凡例、 諸表その他使用上の便宜 について、どのような特徴 があるか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	

検 討 委 員	<p>見本の提供がなかったため、検討していません。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
------------------	---

# 報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	わくわく理科
------	-----	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	自然の事物・現象についての理解や、観察、実験などに関する技能の習得など、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	実際に書いたような字体で学習内容をまとめた「まとめノート」が紹介されている。「新しく学習した言葉」として、理科用語を自己チェックできる欄が単元末に設けられている。加えて巻末にも「器具の使い方」が紹介されている。	
2	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を基に考察し、結論を導き出すなどの問題解決の活動の中で、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	まとめの後に「もっと知りたい」という学習段階を設けることで、次の単元や関連単元につなげる学習の流れになっている。巻末等で、話すときと聞くときの要点が例示されたり、話し合う活動の場面がイラストで紹介されたりしている。	
3	理科を学ぶことの意義や有用性を実感したり、理科の関心を高めたりするために、他教科等との関連や日常生活や社会との関連、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「kg」「cm」等の単位表記、グラフのかき方等、算数科と関わる内容が詳しく示されている。また、算数キャラクターが算数との関連を紹介する内容になっている。各学習内容に関わる発展的な内容、他教科との関連を紹介した「理科の広場」が設けられている。	
4	我が国の科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績等、または他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が、教材や学習活動においてどのように取り上げられているか。	「つなげよう」では、「桐のたんす」「干し柿」「手押しポンプ」「絹糸」等、我が国古来の科学技術を多く紹介している。一人の科学者の業績や科学的な考え方を詳しく紹介する「理科の考え方ははたらかせよう」が、各学年の巻末に設けられている。	

5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるために、教材 や学習活動がどのように 取り上げられているか。	プログラミング学習においては、PCを用いず、シートやシ ールを用いてプログラムをシミュレーションする活動が設定 されている。巻末に「ものづくり広場」として、ペットボトル を用いた肺のモデルづくりや、ミョウバンの飾りづくりが設け られている。	
6	内容が系統的に構成され、 学習を効果的に進めるた めに適切な配列であり、全 体の分量及びその配分や 表記が指導上適切である ことや、目次、索引、凡例、 諸表その他使用上の便宜 について、どのような特徴 があるか。	冒頭の目次のページで、植物の播種の時期や実験に適した時 期が具体的に示されている。巻末には、切り取って使用したり、 調べ学習に活用したりすることのできる「月の満ち欠けモデ ル」、「探検カード」や、「雲の観察カード」などが加えられて いる。	

検 討 委 員	<p>まとめの後に「もっと知りたい」という学習段階を設けることで、次の単元や関連単元 につなげる学習の流れになっている点や、巻末等で、話すときと聞くときの要点が例示さ れたり、話し合う活動の場面がイラストで紹介されたりしている点など、発展的に学習を 広げることのできる工夫が為されている。また、算教科との関連の内容が充実しており、 単位の表記方法や百分率の考え方、平均の求め方、折れ線グラフ、反比例等、各学年で多 くの記載がされている。実際に書きこみながら計算や表記の練習を行う欄も多い。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられ る。</p>
------------------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	あたらしいせいかつ
------	------	------	-----------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	上巻では季節のものを使った遊び方、おもちゃの作り方、下巻では生き物の飼い方や育て方等具体的な活動例が充実している。町の一角の同じ場所が季節ごとにイラストで紹介されている。イラストに示されている子どもが季節とともに成長している。
2	児童や自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現するために、言語活動や情報活用能力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	観察カードのかき方が成長に合わせて示されている。五感を使って生活科カードを書く方法が紹介されている。学期ごとに自分の成長を振り返るページがある。調べたことの発表の仕方（スクリーンを使って・新聞にまとめて等）や内容の例示が多様に取り上げられている。
3	各教科等との関連、幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえた内容がどのように取り上げられているか。	ページの右隅に「やくそく」として見学や観察、片付け等のルールがイラストで示されている。スタートカリキュラムと連動している。巻末のポケット図鑑が、切り離して携帯できるように実生活で観察できる内容が示されている。
4	児童が伝統的な行事等へ関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができるようにするために、教材や活動がどのように取り上げられているか。	上巻では、「やってみよう」のページに、お年寄りに教えてもらいながら昔遊びに取り組む様子が写真で紹介されている。下巻では各地の祭りなどの様子が写真で紹介されている。外国にルーツを持つ児童のイラストや写真が随所に取り入れられている。

5	児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。	下巻では、「学びを深める」や「つながるひろがる」のコーナーで、主体的な活動につながるように子どもの姿が示されている。子どもの気づきにつながるふきだしが、随所に取り入れられている。単元の終末に、発展的な学習につながる活動が紹介されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	季節の流れを軸に、内容のまとまりごとに単元が組まれている。上巻では学校全体から地域へ、下巻では活動地域が徐々に広がっていく様子もわかりやすく示されている。保護者が「やそく」に関する資料をインターネットで閲覧できるようになっている。	

検討委員	<p>上巻では学校全体から地域へ、下巻では活動範囲が徐々に広がっていく様子が分かりやすい。見学や観察、片付け等のルールがイラストで示されていて分かりやすい。単元の終末に発展的な学習につながる活動が紹介されていたり、学期ごとに自分の成長を振り返るページがあったりするなど、工夫されている。保護者がインターネットで閲覧できる資料があり、家庭と学校との連携に適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	たのしいせいかつ
------	-------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	上巻では、あさがおの花を使った遊びや、しゃぼん玉や水遊びなどの夏を楽しむ遊びなど、様々な活動例が写真やイラストで示されている。下巻では、生き物の世話の仕方や世話になった身近な人々へのメッセージ例が示されている。	
2	児童や自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現するために、言語活動や情報活用能力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	ワークシートへの記述の例が多く紹介され、参考にしやすい。気づきの伝え合いや発表会など、様々な表現方法を紹介している。下巻では、巻末付録で多様なまとめ方を紹介するページとして、「しらべ方 つたえ方」が設けられている。	
3	各教科等との関連、幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえた内容がどのように取り上げられているか。	各教科と関連の深いページには、教科等のマーク記されている。「せいかつことば」としてページの右隅に、多様な言葉の表現が示されている。下巻の巻末付録には、地図の作り方の説明が2ページにわたり掲載されている。	
4	児童が伝統的な行事等へ関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができるようにするために、教材や活動がどのように取り上げられているか。	日本の昔遊びや、ふゆごよみのページの祭り、巻末の学習のどうぐばこで日本に伝わる生活習慣など、我が国の文化を学べるコーナーが充実している。また、世界のあいさつや料理、世界のたこの紹介など、外国に興味関心を向けることのできる内容も紹介されている。	



5	<p>児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>子どもの気づきにつながるふみだしが、随所に取り入れられている。発展的な内容が親しみやすいキャラクターの言葉で示唆され、児童の活動の広がり期待できる。巻末では、発展的・選択的に活用できるページが設けられ、活動が具体的に紹介されている。</p>	
	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>季節の流れに沿って、学習内容が一体的に取り上げられている。表紙は表紙裏と連続性のあるデザインで、諸感覚に訴える凸凹等が取り入れられている。学校探検に用いるカメラや、夜の様子を知る懐中電灯等を作成する仕掛けページが設けられている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>様々な活動例が写真やイラストで示され、巻末では、発展的・選択的に活用できるページが設けられるなど工夫されている。ワークシートへの記述の例が多く紹介されていたり、各教科との関連の深いページには教科等のマークが示されたりしていて分かりやすい。「せいかつことば」として様々な言葉の表現が示されたり、外国に興味関心を向けることのできる内容も紹介されたりするなど児童の視野が広がるような構成になっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	みんなと学ぶ小学校生活
------	------	------	-------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。	具体的な活動の方向性が示されるよう、活動を充実させる「ものしりノート」が随所に設けられている。児童の活動の様子や生き物の写真等が鮮明に示されている。季節ごとに動植物のイラストが大きく、実物に忠実に描かれている。	
2	児童や自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現するために、言語活動や情報活用能力を育成する活動がどのように取り上げられているか。	発達段階に応じた形式、内容の生活科カードが掲載されている。調べたことをまとめたり発表したりする活動場面では、日記、手紙、劇、ペープサート、新聞、ポスター、作文など、多様な表現方法がイラストや写真で紹介されている。	
3	各教科等との関連、幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえた内容がどのように取り上げられているか。	下巻では、原稿用紙を用いた作文の書き方や手紙の書き方が詳しく示されている。巻末に「はなす」「まく」「かく」「あんぜん」などが掲載されており、実生活に結び付けて考えられる。春夏秋冬の季節の変化が、連続したページで比較されている。	
4	児童が伝統的な行事等へ関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができるようにするために、教材や活動がどのように取り上げられているか。	季節ごとに、日本各地の祭りや行事の写真がまとめて掲載されている。上巻の「あそび名人になろう」では、高齢者から学びながら昔遊びをしている様子や遊び方が、写真とイラストで掲載されている。外国にルーツを持つ児童が、イラストや写真で登場している。	

5	<p>児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>上巻では、季節に合わせて「みずやつちであそぼう」「ゆきやおこりであそぼう」など、具体的な活動例が示されている。下巻では、野菜の育て方やおもちゃの作り方が、イラストで詳しく多数紹介されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>見開き左側上部に、「ときどき」「いきいき」「ふむふむ」「にこにこ」と活動の流れが4段階で示されている。関連のあるページが「〇〇ページ〇〇ずかん」と明示されていて参照したり確認したりしながら学習を進めるような構成になっている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>季節の流れに沿って、学習内容が一体的に取り上げられ、見通しを持って取り組むことができる。活動を充実させる場面が随所に設けられていたり、季節ごとに動植物のイラストが大きく忠実に描かれていたりして、大変わかりやすい。生活科カードの形式・内容が児童の発達段階にたいへん適している。学習したことを実生活でも継続して取り組むことができるよう、たいへん良く工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	せいかつ
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	身近な人々や社会、自然と かかわる具体的な体験や 活動がどのように取り上 げられているか。	上巻、下巻ともに「やくそく」や「ヒント」のコーナーが設 けられ、安全かつ充実した活動のポイントが紹介されている。 四季の自然や昆虫の様子を図示している図鑑のページが随所 に取り入れられている。	
2	児童や自分自身や自分の 生活について多様な方法 を使って考え表現するた めに、言語活動や情報活用 能力を育成する活動がど のように取り上げられて いるか。	単元末の「何をかんじたかな」のコーナーでは、複数の生活 科カードが掲載され、多様な表現例が示されている。思考を活 性化して学習活動が展開できるよう、ワークシートの例が紹介 されている。	
3	各教科等との関連、幼児期 の教育や中学年以降の学 習、実生活とのつながりを 踏まえた内容がどのよう に取り上げられているか。	「社会科へのまど」「理科へのまど」のコーナーがあり、各教 科との関連が示されている。巻末付録では、各教科との関連や、 関係する本についての紹介がされている。上巻にはスタートカ リキュラム、下巻には3年生の理科、社会科へ接続するページ が位置付けられている。	
4	児童が伝統的な行事等へ 関心を高め、地域への親し みや愛着を持つとともに、 国際理解を深めることが できるようにするために、 教材や活動がどのよう に取り上げられているか。	夏休み・冬休みのページ、季節のページで、日本各地の季節 の行事や祭りが写真で紹介されている。表紙や単元の中に、外 国にルーツを持つ児童のイラストやそのイラストに連動して いると思われる写真が複数掲載されている。	

5	児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。	「まんぞくハシゴ」や多くの書き込み欄があることにより、学びの軌跡を残し、自分の成長を振り返ることができる。気付きの質を高めるキャラクターの言葉掛けが適宜掲載されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	目次に年間を通じた単元が記されており、見通しをもって活動できるようになっている。各ページに、特に発揮すると効果的な力がサイコロ型で示され、目次ページには、保護者への説明も示されている。	

検討委員	<p>「まんぞくハシゴ」や多くの書き込み欄があることにより、学びの軌跡を残し、自分の成長を振り返ることができる構成は、良く工夫されている。特に、発揮すると効果的な力がサイコロ型で示され、保護者にも付けたい力が分かりやすい。上巻にはスタートカリキュラム、下巻には3年生の理科、社会科への接続するページが位置付けられており、幼児期の教育や中学年以降の学習と適切につながっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	信州教育出版社	教科書名	せいかつ
------	---------	------	------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	身近な人々や社会, 自然と かかわる具体的な体験や 活動がどのように取り上 げられているか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
2	児童や自分自身や自分の 生活について多様な方法 を使って考え表現するた めに, 言語活動や情報活用 能力を育成する活動がど のように取り上げられて いるか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
3	各教科等との関連, 幼児期 の教育や中学年以降の学 習, 実生活とのつながりを 踏まえた内容がどのよう に取り上げられているか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
4	児童が伝統的な行事等へ 関心を高め, 地域への親し みや愛着を持つとともに, 国際理解を深めることが できるようにするために, 教材や活動がどのよう に取り上げられているか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	

5	児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	
6	内容の構成・配列，全体の分量及び配分や表記，また，目次，索引，凡例，諸表その他使用上の便宜について，どのような特徴があるか。	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	

検 討 委 員	見本の提供がなかったため、検討していません。 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
------------------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	せいかつ
------	------	------	------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>身近な人々や社会、自然と かかわる具体的な体験や 活動がどのように取り上 げられているか。</p>	<p>対象に焦点を当てた写真が多い。巻末付録は、活動を行う際 に児童とすべき約束や活動の幅が広がるヒントが掲載されて いる。また、見つける、くふうする等の体験活動が一覧でしめ されている。</p>	
2	<p>児童や自分自身や自分の 生活について多様な方法 を使って考え表現するた めに、言語活動や情報活用 能力を育成する活動がど のように取り上げられて いるか。</p>	<p>生活科カードの書き方が、各場面で示されている。まとめの 学習では、絵巻物やクイズ、すごろく、ポスターなど様々な活 動が紹介されている。遊びの場面の写真では付箋を使って、友 達や自分自身の記録と比較する方法について紹介されている。</p>	
3	<p>各教科等との関連、幼児期 の教育や中学年以降の学 習、実生活とのつながりを 踏まえた内容がどのよう に取り上げられているか。</p>	<p>上巻では、種や球根の大きさが実物大と1cmきざみのめも りで示されている。巻末付録では、安全面での注意や電話の掛 け方などのマナーについて紹介されている。上巻巻頭には、写 真でわかりやすく示されたスタートカリキュラムが位置付け られている。</p>	
4	<p>児童が伝統的な行事等へ 関心を高め、地域への親し みや愛着を持つとともに、 国際理解を深めることが できるようにするために、 教材や活動がどのように 取り上げられているか。</p>	<p>上巻の夏と冬のページでは、祭りや季節の行事等が写真で掲 載されている。下巻巻末には、「きせつのおくりもの」として 四季の町の様子が複数ページ連続で掲載され、イラストの景色 の中に地域の行事や旬の食物等が取り上げられている。</p>	



5	<p>児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「どうすれば」のコーナーでは、行動の例を示し、最後のコマで児童自身に「考えてみよう」と投げかけている。巻末には、「したこと」や「やってみたいこと」を記入するシールがあり、単元ごとや学年末の振り返りに活用できるようになっている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>「ホップ」(導入)・「ステップ」(展開)・「ジャンプ」(振り返り)の3段階で各単元が構成されている。各ページに掲載されているマークのQRコードを読み取ると、生き物の写真や交通安全・道具の安全な使い方などの動画を見ることができる。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>上巻では、種や球根の大きさが実物大と1cmきざみのめもりで示されている。巻末付録では、安全面での注意や電話の掛け方などのマナーについて紹介されていたり、活動に応じて参照できるよう、QRコードが掲載され読み取れるようになっているので、画像や映像を使って理解を深めることができる。保護者にも、教科書の構成等が分かりやすく示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	わくわくせいかつ いきいきせいかつ
------	-----	------	----------------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>身近な人々や社会、自然とかかわる具体的な体験や活動がどのように取り上げられているか。</p> <p>.....各単元末に、自分の活動を具体的に振り返ることのできる「できるかなできたかな？」のコーナーが設けられている。季節の変化に気付きやすくするために、校庭の春と冬、公園の夏と秋の様子が取り上げられている。</p>	
2	<p>児童や自分自身や自分の生活について多様な方法を使って考え表現するために、言語活動や情報活用能力を育成する活動がどのように取り上げられているか。</p> <p>.....巻末付録に生活科カードの書き方、話し合いの進め方、発表方法、手紙の書き方等が詳しく示されている。下巻では、生活科カードをまとめた成長日記、新聞、クイズ、ペープサート、劇、紙芝居、パンフレット、俳句などの表現方法が紹介されている。</p>	
3	<p>各教科等との関連、幼児期の教育や中学年以降の学習、実生活とのつながりを踏まえた内容がどのように取り上げられているか。</p> <p>.....教科との関連が深い内容には、マークが付けられている。上巻巻頭に「すたあとぶつく」、下巻巻末に「ステップブック」が位置付けられている。各単元末には、学習を生活に生かす「ひろがるきもち」のコーナーが設けられている。</p>	
4	<p>児童が伝統的な行事等へ関心を高め、地域への親しみや愛着を持つとともに、国際理解を深めることができるようにするために、教材や活動がどのように取り上げられているか。</p> <p>.....上巻では夏や冬の生活の様子が写真や歌、画像で紹介され、下巻では四季の日本の祭りや伝統行事が写真で紹介されている。上下巻を通じて、障害をもつ方、高齢者、外国にルーツを持つ児童等のイラストが登場する。上巻では、世界のけん玉が紹介され、下巻巻末では、日本と他国のあいさつや遊び、スポーツ等が紹介されている。</p>	

5	児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。	各単元の導入時に、思いや願いを持つための「わくわくボックス」のページが位置付けられている。次時へのつながりを持たせるめくり言葉がページ右下へ示されており、児童の主体的な活動を促している。	
6	内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「わくわく」(導入)・「いきいき」(展開)「ぐんぐん」(振り返り)の3段階で各単元が構成されている。最終ページで、教科書の構成等が保護者へ向けて示されている。巻末付録の「がくしゅうずかん」が活動に応じて参照できるよう、QRコードが掲載され、読み取れるようになっている。	

検討委員	<p>各単元末に「できるかなできたかな？」のコーナーが設けられていて、児童が自分の活動を自分自身で具体的に振り返ることができるよう工夫されている。巻末付録に生活科カードの書き方、話し合いの進め方、発表方法、手紙の書き方等が詳しく示されている。下巻では、生活科カードをまとめた成長日記、新聞、クイズ、ペーパーアート、劇、紙芝居、パンフレット、俳句などの表現方法が紹介されていて分かりやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	---

# 報 告 書

教 科	生活	種 目	生活
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	わたしとせいかつ
------	--------	------	----------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>身近な人々や社会、自然と かかわる具体的な体験や 活動がどのように取り上 げられているか。</p>	<p>「やくそく」や「ちゅうい」が見開き右上の見やすい場所に 示されている。ページを折ることで種・葉・花等をひと目で見 ることができるよう構成されている。季節の変化に気付きやす くするために、校庭や公園の四季が取り上げられている。</p>	
2	<p>児童や自分自身や自分の 生活について多様な方法 を使って考え表現するた めに、言語活動や情報活用 能力を育成する活動がど のように取り上げられて いるか。</p>	<p>巻末に、考える技、観察のしかた、まとめ方、発表の仕方、 インタビューの仕方等が詳しく示されている。ポスターセッシ ョン、ワークショップ、壁新聞、クイズ等を用いた表現活動の 例が掲載されている。思考過程を整理した板書のイラストが掲 載されている。</p>	
3	<p>各教科等との関連、幼児期 の教育や中学年以降の学 習、実生活とのつながりを 踏まえた内容がどのよう に取り上げられているか。</p>	<p>上巻巻頭にスタートカリキュラム、下巻巻末に中学年へ接続 するページが位置付けられている。巻末に、日常生活で生かす ために身に着けたい力について示したページや、ユニバーサル デザインに関して説明しているページが設けられている。</p>	
4	<p>児童が伝統的な行事等へ 関心を高め、地域への親し みや愛着を持つとともに、 国際理解を深めることが できるようにするために、 教材や活動がどのように 取り上げられているか。</p>	<p>上巻では、秋と冬の祭りや伝統行事等が比較して見られるよ うに示されている。下巻では、季節の暮らしの様子が比較でき る「きせつのへんかどくらし」の見開きページが設けられてい る。外国にルーツを持つ児童は、主な登場人物として取り上げ られている。</p>	

5	<p>児童が自分の思いや願いを生活に生かし主体的に活動する態度を育成するために、体験や活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>上下巻ともに、夏休み中、主体的に活動に取り組むための特設ページが設けられている。各見開き左ページ下には学習のめあて、右ページ下には次の活動へつなげるコーナーが設けられている。活動を支援する言葉かけをするよう、3種のキャラクターが位置付けられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及び配分や表記、また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>巻頭では、児童向けに教科書の使い方が説明されている。巻末に、「ちえとわざのたからばこ」として、活動や観察に必要なポイントがまとめられている。また、単元に深く関連する内容は、「ポケット図かん」として各単元に収録されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>ページを折ることで、種・葉・花等をひと目で見るように構成されていて分かりやすい。思考過程を整理した板書のイラストが複数掲載されていて、児童の思考の手助けとなる。夏休み中、主体的に活動に取り組むための特設ページが設けられ、長期休業中も、身近な社会や自然と関わる活動を継続することができる構成になっている。巻末に、活動や観察に必要なポイントがまとめられていて使いやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育出版	教科書名	小学音楽 音楽のおくりもの
------	------	------	------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽に対する感性を働かせ、他者と協働しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてそのよさ等を見いだしたりする等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	情報量が多く、基礎基本以上の活動内容が示されている。教科書を基に児童一人一人の学びを深めることができる。例えば、巻頭の「スキルアップ」のコーナー、「音のスケッチ」などは、ルールや例の説明が充実している。	
2	曲想と音楽の構造等との関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現を工夫するために必要な技能を身に付けるために、音楽科の特質に応じた言語活動の内容をどのように位置付けたり、情報活用能力を育成したりする活動の内容がどのように取り上げられているか。	楽曲に対するイメージをもちやすくするために、歌詞の意味や情景を表す写真が充実して、活動内容を広げることができる。巻末にある「音楽を表すいろいろな言葉」は、感じたことや気づいたことを表現する助けとなるよう示されている。	
3	音や音楽と自分との関わりを築いていけるよう、実生活や社会の中の音や音楽の働きについての意識を深めることができるような内容がどのように取り上げられているか。	児童の生活に身近な音や音楽を取り上げており、興味関心をもち活動できる題材が選ばれている。さらに高学年では、社会と音楽との繋がり（被災地支援）が多角的に示されており、社会の中での音楽の働きに対する意識を高めることができる。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	共通教材の他に「にっぽんのうた」「みんなのうた」として掲載されている。中高学年では、日本と諸外国の音楽を比較したり、表現と鑑賞と関連を図ったりすることで、より伝統音楽・文化の良さを感じ取るできるよう工夫されている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補 充的な学習や発展的な学習、 家庭での自主的な学習が促さ れるために、創意工夫がどの ようになされているか。</p>	<p>「もっとあそぼう」「学びあう音楽」のコーナーが掲載され、 より豊かに表現できるような活動が具体的に紹介されている。 楽曲や情報が豊富に掲載されており、児童の実態や目的によっ て選択することができ、活動の幅を広げることができる。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学 習を効果的に進めるために適 切な配列であり、全体の分量 及びその配列や表記が指導上 適切であることや、目次、索 引、凡例、諸表その他使用上 の便宜について、どのような 特徴があるか。</p>	<p>中学年以上の教科書は、AB変形版で構成され、活動内容、めあ てに対する資料など情報量が豊富である。楽曲のイメージを広 げるために見開きで拡大された写真が掲載され、そして、理解 を助けるための透明シートを使用している。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>まず、情報量が豊富である。楽曲のイメージを広げるために見開きで拡大された 写真が掲載され、そして、理解を助けるための透明シートも使用されている。楽曲 や情報が豊富に掲載されているために、児童の実態や目的によって選択することが でき、活動の幅を広げることができる。</p> <p>次に、児童の生活に身近な音や音楽を取り上げて、興味関心をもつ題材が選ばれ ている。低学年では、児童の生活に身近な音や音楽を取り上げており、高学年では 社会と音楽との繋がり（被災地支援）が多角的に示されている。</p> <p>また、基礎基本以上の内容も示されているため、児童一人一人の学びを深めるこ ともできるよう工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考 えられる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育芸術社	教科書名	小学生の音楽
------	-------	------	--------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽に対する感性を働かせ、他者と協働しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてそのよさ等を見いだしたりする等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	活動する中で基礎基本が身につくような工夫がある。例えば、○○コーナー、キャラクターによる吹き出し、図形による楽譜の表記、写真など自分の考えや気づきを記述する欄があったり、活動の中で押さえるべきポイントが視覚化されていたりする。	
2	曲想と音楽の構造等との関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現を工夫するために必要な技能を身に付けるために、音楽科の特質に応じた言語活動の内容をどのように位置付けたり、情報活用能力を育成したりする活動の内容がどのように取り上げられているか。	題材名・学習目標・活動文・ヒントとなる吹き出しには、ねらいとする要素（共通事項）が提示されており、何を大切にするのかが明確である。子供キャラクターの吹き出しが充実しており、児童同士の言語活動の内容の広がりが見える。	
3	音や音楽と自分との関わりを築いていけるよう、実生活や社会の中の音や音楽の働きについての意識を深めることができるような内容がどのように取り上げられているか。	児童の生活に身近な音や音楽を取り上げており、興味関心をもち意欲をもって活動できる題材が選ばれている。さらに高学年では、生活の中の音や音楽の働きや役割について話し合うことで、感性をより豊かにするよう工夫されている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	6年間を通して、身の周りから地域へ、そして、諸外国へと広がっていくような教材配列になっている。低学年では、他者とかかわる活動、中学年では、鑑賞や音楽づくり、調べる活動を通して、日本の音楽に親しみをもてる構成になっている。	



5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、創意工夫がどのようになされているか。</p>	<p>巻頭の「音楽の木」で一年間の学習内容が示され、音楽活動に対する関心や見通しをもつことができる。学び合いの観点やポイントが提示してあったり、書き込みのできるワークシートがあったりして、思いや意図を大切に活動ができる。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配列や表記が指導上適切であることや、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>題材ごとに教材が複数扱われ、学習目標や活動文等、ねらいが明確であり、見通しをもって学習できる。系統性と発展性をもって題材が配列され、表現と鑑賞、音楽づくりの教材が関連しながら組み合わせられているので学びが豊かになる。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>まず、つながりを大切にしている。例えば、巻頭の「音楽の木」で一年間の学習内容が示され、音楽活動に対する関心や見通しをもつことができる。6年間を通して、系統性と発展性をもって題材が配列され、表現と鑑賞、音楽づくりの教材が関連しながら組み合わせられているので学びが豊かになる。</p> <p>次に、主体的な活動を大切にしている。学び合いの観点やポイントが提示してあり、思いや意図を大切に活動ができる。また、自分の考えや気づきを記述する欄があり、活動の中で押さえるべきポイントが視覚化されていることで、活動の中で基礎基本の定着が図られるよう大変工夫されている。さらに、題材名・学習目標・活動文・ヒントは、何を大切にすることが明確であり、児童の主体的な言語活動の内容が広がり、深まると考えられる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	--

# 報 告 書

教 科	図画工作	種 目	図画工作
-----	------	-----	------

発行者名	開隆堂出版	教科書名	図画工作
------	-------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的な能力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り入れられているか。	各題材には、学習のめあての重点が示されている。めあてに即したアドバイスがキャラクターの吹き出しで掲載されている。ページの左上部には材料や用具、右下部には安全な使用方法や片付け方のポイントが示されている。	
2	知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育成するための言語活動に関する内容や情報活用能力を育成する内容が、表現及び鑑賞の活動を通してどのように取り上げられているか。	巻末の「造形の引き出し」では、材料や技法が例示され、3・4年下巻では、「話し合いのしかた」も紹介されている。試作ができる「ひらめきコーナー」が紹介されている。鑑賞では、触って鑑賞する活動や比較して鑑賞する活動が紹介されている。	
3	他教科等との関連や実生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成につながる内容、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	他教科と関連させて「あわせて学ぼう」が紹介されている。3・4年上巻より本教科に関する用語が英単語で示されている。5・6年では、上巻の「つながる造形」において相互鑑賞の提案や、下巻の「つながる思い」において動物園の表示の工夫について紹介している。	
4	我が国や郷土の伝統的な工芸品や美術作品などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、諸外国の美術作品を尊重し、国際社会の平和を考えるために、教材や学習活動がどのようにとり上げられているか。	「みんなのギャラリー」では、伝統工芸や地域のアート活動との交流活動を紹介している。ミロなどの諸外国の有名作家の作品や諸外国の児童作品も紹介されており、高学年では、平和と希望をテーマにした岡本太郎の作品が紹介されている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、 補足的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促される創意工夫が どのようになされている か。</p>	<p>内容や材料等に応じて題材名と題字が提示されている。表紙の後に、見開きで一年間の活動が写真や題材名で提示され、見通しがもてるように工夫されている。教科書の内容に即した資料や動画がQRコードで提示され、学校だけでなく家庭でも補充・発展的に活用できる。</p>	
6	<p>児童の発達段階に応じた 各題材や内容が系統的に 構成され、表現と鑑賞の活 動との関連、学習を効果的 に進めるために配列や分 量、表紙、巻頭・巻末、挿絵、 写真、図表、文字表記、レイ アウト、その他使用上の便 宜についてどのような特 徴があるのか。</p>	<p>児童の作品の下に思いや工夫したことが記載されている。巻末の「学びの資料」では、材料や用具、技法等が例示されている。資料や活動の写真に、大きさや配置の工夫が見られ、児童が活動のイメージを広げやすいレイアウトになっている。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>「ひらめきコーナー」が各学年に1つ設定され、身近な材料を使った作品の作り方が記載されている。自分の想像を広げたり、自主的に製作したり、次の活動に生かしたりすることができる。家庭でもやってみたくなる内容である。図画工作が苦手な児童にも、よい活動であると感じる。</p> <p>児童が製作している活動の様子の写真や鑑賞する作品が大きく記載されている。児童の興味をかきたてるレイアウトになっており、よく工夫されている。</p> <p>鑑賞では、見るだけでなく、触って鑑賞する活動や比較して鑑賞する活動などが紹介されており、多様な鑑賞の方法を知ることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	---

# 報 告 書

教 科	図画工作	種 目	図画工作
-----	------	-----	------

発行者名	日本文教出版	教科書名	図画工作
------	--------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的な能力を育成するために、教材や学習活動がどのように取り入れられているか。	発想の仕方や作り方、活動の進め方のアドバイスがキャラクターの吹き出しで掲載されている。活動の流れが提示され、作業しやすい。ページの下部には材料や用具、安全な使用方法や片付け方のポイントが、各題材に示されている。	
2	知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育成するための言語活動に関する内容や情報活用能力を育成する内容が、表現及び鑑賞の活動を通してどのように取り上げられているか。	巻末には「使ってみよう材料と用具」で材料や技法が具体的に例示されている。各学年の鑑賞では、鑑賞の視点とその具体例が示されている。5・6年上巻の鑑賞では、「きれい」を自分の言葉で表現できるように、写真や言葉で紹介する活動が設定されている。	
3	他教科等との関連や実生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成につながる内容、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	道徳科との関連がある題材には、ページ数の上部に「ふくろ」のキャラクターが示されている。「つながりひろがり」では、学校行事と関連した作品や家庭での鑑賞の様子、校内外の展示、現代の作家が発達段階に応じて紹介されている。	
4	我が国や郷土の伝統的な工芸品や美術作品などについて理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、諸外国の美術作品を尊重し、国際社会の平和を考えるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	5・6年下巻「わたしの感じる和」で伝統工芸や生活の中の和を感じ取る内容が紹介され、3・4年下巻ではポーズをテーマに日本と西洋の作品が紹介されている。5・6年下巻「平和をつなげる形」で作品のメッセージを読み取る内容としてゲルニカが紹介されている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、          補充的な学習や発展的な          学習、家庭での自主的な学          習が促される創意工夫が          どのようになされている          か。</p>	<p>内容や材料等に応じて題材名と題字が提示されている。巻頭の「教科書美術館」では、様々なジャンルやテーマで写真や作品が掲載されている。5・6年上巻の「形が動く絵が動く」では、写真を連続して動かすアニメーションが紹介されている。</p>	
6	<p>児童の発達段階に応じた          各題材や内容が系統的に          構成され、表現と鑑賞の活          動との関連、学習を効果的          に進めるために配列や分          量、表紙、巻頭・巻末、挿          絵、写真、図表、文字表記、レイ          アウト、その他使用上の便          宜についてどのような特          徴があるのか。</p>	<p>児童作品の下に思いや工夫したことが記載されている。巻末には、「使ってみよう材料や用具」で材料や技法が例示されている。5・6年上巻では、材料を接着するのに活用できる接着剤の適合表が提示されている。写真の掲載が多く、児童の活動の参考になる。</p>	

<p>検          討          委          員</p>	<p>学習の流れが、すべての題材において同じレイアウトで示されており、児童に分かりやすい。また、「安全な使用方法」や「片づけ方のポイント」が各題材に示されている。</p> <p>言語活動を引き出すような具体例や手立てが示されており、大変よく工夫されている。鑑賞では、話し合い活動の写真に吹き出しで、参考として児童の考えや思いが示されており、表現が苦手な児童にとっては自分の考えや思いを伝えやすい。</p> <p>道具の使用方法が写真や図で詳細に記載されており、分かりやすい。また活動の様子や作品の写真が多く記載され、情報量が多いので活用しやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
---	--

# 報 告 書

教 科	家 庭	種 目	家 庭
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい家庭
------	------	------	-------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>日常生活に必要な基礎的な理解や技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻末の「いつもたしかめよう」に実物大の詳しい写真資料があり、基礎的な理解や技能の定着を図ることができる。「家庭科の窓」やリード文で見通しをもって技能や知識を身に付け、生活に生かす流れになっている。</p>
2	<p>知識技能を活用して考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>単元の目標に沿った話し合いのテーマが設定されている。「話し合おう、考えよう」のコーナーでは具体的なレポートやワークシートなどの記述例が掲載されており、言語活動に生かすことができるようになっている。</p>
3	<p>他教科との関連や日常生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>他教科との関連がマークで示されている。学習の流れに沿って詳しい資料が掲載されており、探究的な活動に生かすことができる。単元の終末では「深めよう」のコーナーで活動例を多く示し、日常生活場面に活用できるようになっている。</p>
4	<p>我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>伝統的な内容については「日本の伝統マーク」をつけ、児童の興味・関心を引くような写真や資料が具体的に示されている。異なる視点から日本文化を捉えられるような記事や資料が多数掲載されている。</p>

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、創意工夫がどのようになされているか。</p>	<p>児童が自主的に家庭や地域で取り組める具体例が「深めよう」で示されている。生活の中から課題を見付け、家庭生活へとつないでいけるように長期休業での実践を意識した「生活を変えるチャンス！」が設定され、課題と実践の具体例が示されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及びその配分や表記、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>問題解決的に学習を進めるために、どの題材も学習の流れは3ステップで構成されている。題材の初めに、生活を見つめるときの見方や考え方が「家庭科の窓」として示されている。5年生からの2年間と中学校までを意識した系統的な道筋が目次や内容の中に示されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>資料の内容が詳しく充実しており、学習の流れに沿って必要な資料や情報が用意されているので、探究的な学習を進めるのにたいへん適切である。</p> <p>振り返りカードやレポートの記入例が具体的に示されているので、学んだことを自分の言葉で表現できるように工夫されている。</p> <p>児童が家庭や地域で取り組めるよう具体例が示されており、生活の中から課題を見付けて実践することにつなげやすくなっている。</p> <p>日本の伝統・文化に関する資料が充実しているとともに、異なる視点から日本の文化をとらえられるような記事が多く掲載されていてよい。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	家 庭	種 目	家 庭
-----	-----	-----	-----

発行者名	開隆堂	教科書名	わたしたちの家庭科
------	-----	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	日常生活に必要な基礎的な理解や技能の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	調理や製作などの実習手順は、児童の視線に沿うように、見開きページで横に流れるように示されている。技能面の写真は、細部の理解を図ることができるように拡大写真やイラストが示されている。めあての中に身に付けさせたい技能が明確に示されている。	
2	知識技能を活用して考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	知識技能を活用して考え、判断できるように「話し合おう」や「考えよう」の中で具体的な活動が示されている。学びを言葉で表現したり、まとめたりできるように、振り返りカードや活用報告書等が紹介され、記述例も示されている。	
3	他教科との関連や日常生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	他教科との関連がマークで示されている。単元ごとに「生活に生かそう」のコーナーで、具体的な生かし方を考えることができるようになっていく。単元の初めに着目させたいポイントになる写真やイラストを用いて生活場面からの問題提起がなされている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	伝統文化に関する資料にはマークを示すとともに、巻末に資料がまとめてある。チャレンジコーナーで伝統文化や国際理解に関する資料が掲載されている。外国の料理やリユースに関連して国際ボランティアの写真が紹介されている。	



5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために、創意工夫がどのようになされているか。</p>	<p>発展内容に取り組めるように「家庭で実践しようチャレンジコーナー」が設けられている。また、学んだことをさらに生かすことができるように「レッツトライ生活の課題と実践」のページが設けられ、課題例が掲載されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量及びその配分や表記、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>全題材を通して、問題解決的な学習に取り組むために3ステップで学習を進めるように構成されている。生活の営みに係る見方・考え方の4つの視点がマークやイラストで示されている。本文や資料のレイアウト、実習に関する項目における色使いの工夫が児童の視線の流れに沿っている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>基礎的な理解や技能の確実な定着を図るために、レイアウトや写真、資料の提示を工夫している。また、児童の視線に沿うように見開きページになっている。</p> <p>計画ノートや実践ノートにおける例を示すことで、学びを言葉で表現したりまとめたりすることができるよう工夫されている。</p> <p>学んだことをさらに生活に生かすことができるように「チャレンジコーナー」「レッツトライ」が設けられ、課題例が掲載されている。</p> <p>掲載する内容を絞り込み、具体的なめあてを提示することで、基礎・基本の定着が図りやすくなるよう工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい保健
------	------	------	-------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>どの単元においても、単元の冒頭に学習内容から目標へとつながる流れが示されている。いつも4つのステップで学習を進めることができる。ステップ4では、大事な言葉の確認や学習後のふり返りを記述する欄が設けられている。</p>
2	<p>健康・安全の大切さに気付く等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「調べる・解決する」コーナーでは、情報を集めたり、調べたり、話し合ったりする活動をもとに、課題を解決できるように設定されている。「深める・伝える」コーナーでは、学習したことを基に考えたり、友達と意見を交流したりして記述する欄が設けられている。</p>
3	<p>保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高める観点から、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各単元のはじめに、学習内容に関連する教科名や学年が示されている。また、ふだんの生活で積極的に運動を取り入れたり、コンピュータやスマートフォンと健康の関係がわかる資料を示したり、実生活での活用場面を具体的に取り上げている。</p>
4	<p>我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>第3・4学年では、健康を守るために学校で行われている活動が取り上げられている。5・6年生では、ユニバーサルデザインを探す活動や、災害時の保健活動、避難所で小学生ができることについて取り上げられている。</p>

5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために創意工夫がどのようになされているか。	「気づく・見つける」では、学習に対して意欲付となる例を示している。また、単元のはじめには、関連のある教科等が紹介され、各単元のおわりには、学習を振り返るコーナーが設けられている。小単元の終わりには、学習内容を実生活につなげられるような資料が示されている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	常に4つのステップで学習を進める流れになっており、どのステップでも、自分の考えを記述する欄が多く設けられている。学習内容に関連する写真やイラストが示されており、「学習をふり返ろう」では、わかったことを◎○△で記入する欄が設けられている。	

検討委員	<p>常に4つのステップで学習を進める流れになっており、学習の見通しを持ちやすい。ステップ4では、大事な言葉の確認や学習後のふり返りを記述する欄が設けられており、学習をまとめてその後の生活や学習に生かせるようになっている。</p> <p>情報を集めたり調べたり話し合ったりする活動をもとに課題を解決したり、友達と意見を交流して考えを広げたり深めたりする活動に重点が置かれ、それらを記述する欄が多く設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	体育・	種 目	保健
-----	-----	-----	----

発行者名	大日本図書	教科書名	たのしい保健
------	-------	------	--------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の子防について等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>単元のはじめに、学校や地域での生活の様子がイラストで大きく描かれており、普段の生活から学習課題につながるように示されている。課題について自分の考えを発表したり、友達のことを聞いたりして取り組む「話し合ってみよう」の活動が多く取り入れられている。</p>
2	<p>健康・安全の大切さに気付く等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>単元末では、学習したことを振り返り、毎日の生活に生かすことができるよう、具体的に考えて記述する欄が設けられている。さらに詳しく学習するために、インターネットの動画や資料を使って学ぶ活動が取り入れられている。SNS で気を付けることを紹介しているコーナーが設けられている。</p>
3	<p>保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高める観点から、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>各ページ下部に、学習内容に関連する情報が示されている。第3・4学年では、睡眠とホルモンの関係について取り上げられている。第5・6学年では、自分の気持ちを上手に伝える方法として「相手の様子・自分の気持ち・提案・提案理由」を用いた伝え方が例として示されている。</p>
4	<p>我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>第3・4学年では、日本や外国の誕生や成長を祝う行事や文化について取り上げられている。第5・6学年では、心と体の関係を表す言葉や、国際オリンピック委員会、世界保健機構が取り組むたばこ対策について取り上げられている。</p>

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために創意工夫がどのようになされているか。</p>	<p>各小単元では、「やってみよう」「話し合ってみよう」や「活用して深めよう」のコーナーで、各活動を促す内容が取り上げられている。各単元の終わりには、「もっと知りたい」のコーナーがあり、学習内容を発展させる資料が示され、各単元のまとのページが設けられている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>巻頭ではマークやキャラクターにより学習や活動の進め方が示され、第3・4学年では自分の夢や目標を記入するコーナーも設定されている。1単位時間の学習が見開きのページで示され、各ページに「ミニちしき」が複数紹介されている。第3・4学年巻末には学習で活用できるシールが付されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>学校や地域での生活の様子がイラストで大きく描かれており、普段の生活から学習課題につながるように示されている点は、工夫されている。また、単元末では、学習したことを振り返り、具体的に考えて記述する欄が設けられていることで、実生活の場面で活用する力を育むことができるという点で工夫されている。</p> <p>各小単元では、「やってみよう」「話し合ってみよう」や「活用して深めよう」のコーナーで各活動を促す内容が取り上げられ、児童の意欲を喚起する工夫がされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	文教社	教科書名	わたしたちの保健
------	-----	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	身近な場面がイラストで紹介され、現在の自分の生活を振り返ってから学習課題について調べたり考えたりしていくように示されている。イラストが複数取り上げられており、吹き出しを使って説明を加えたり、比較したりする等の構成となっている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	今までの自分の生活を振り返り今後どう活かしていくかを考えて記述する「新しい自分にレベルアップ」のコーナーや「わたしの〇〇宣言」のコーナーが設けられている。体の仕組みや歯の健康、タバコの害等を詳しく調べられるよう、ホームページのアクセスが示されている。	
3	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高める観点から、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	実生活へつなげるために目標を立てる活動として、各単元末に「わたしの〇〇宣言」コーナーが設定されている。第3・4学年では、運動習慣と新体力テスト合計点の関連がグラフで示されている。第5・6学年では、相談の仕方・受け方について取り上げられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第3・4学年では、学校給食に地元の食材や郷土料理が取り入れられていることについて示されている。第5・6学年では、自助・共助・公助の連携の必要性や喫煙の害から健康を守る日本の取組が取り上げられている。	

5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために創意工夫がどのようになされているか。	「調べてみよう」や「話し合ってみよう」において、学習のポイントをつかむことができるような課題が示されている。学習内容をさらに深められる「情報コーナー」や、学習内容を実生活につなげるための思考を促す「新しい自分にレベルアップ」のコーナーが設けられている。	
6	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各単元の導入で学習に関連するイラストや写真が示されている。1単位時間が「調べてみよう」「やってみよう」「話し合ってみよう」等3～4の学習活動として設定されている。まとめの文章には、背景色が付けられ、重要な言葉や文章が太字で表記されている。	

検討委員	<p>1単位時間の流れがつかめるよう、「調べてみよう」「やってみよう」「話し合ってみよう」等3～4の学習活動として設定されている点、「調べてみよう」や「話し合ってみよう」において、学習のポイントをつかむことができるような課題が示されている点が工夫されている。</p> <p>また、身近な場面がイラストで紹介され、現在の自分の生活を振り返ってから学習課題について調べたり考えたりしていくように示されている点、学習内容をさらに深められる「情報コーナー」や、学習内容を実生活につなげるための思考を促す「新しい自分にレベルアップ」のコーナーが設けられている点も工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	光文書院	教科書名	小学保健
------	------	------	------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	学ぶことと自分のこれまでの生活とのかかわりを考えながら学習課題をつかめるようマンガを通して示されている。課題解決に向けて学習していくよう「はじめに」が示されている。学習内容にかかわりのある仕事をする人の話や、専門的な用語の解説が掲載されている。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「話し合おう」として具体的なテーマが示されており、学習したことをもとに自分の考えを自分の考えを話したり友達の見解を聞いたりする活動が多く取り入れられている。調べ学習に役立つウェブサイトや動画が閲覧できるQRコードが掲載されている。	
3	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高める観点から、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻頭に「保健を学ぶみなさんへ」コーナーが示され、オリンピック選手やパラリンピック選手等の言葉が取り上げられている。実生活への活用場面として、第3・4学年では、運動量をテーマに運動の種類と時間の関係、第5・6学年ではよりよいコミュニケーションについて取り上げられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第3・4学年では、健康を守るために学校で行われている活動が取り上げられている。第5・6学年では、子どもを受動喫煙から守るための自治体の取組や、地域の保健所や保健センターの取組を調べる活動が取り上げられている。	



5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補  充的な学習や発展的な学習、  家庭での自主的な学習が促さ  れるために創意工夫がどのよ  うになされているか。</p>	<p>学習内容をさらに広げたり、深めたりできる資料として「さ  らに広げよう深めよう」のページが設けられている。各単元の  終わりには、学習したことを確認し、自分でふり返りができる  ように「学習のまとめ」が設定されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学  習を効果的に進めるために適  切な配列であり、全体の分量  及びその配分や表記が指導上  適切であることや、表紙、目  次、巻頭、巻末の資料、挿絵、  写真、文字表記、レイアウト  等その他使用上の便宜につい  て、どのような特徴があるか。</p>	<p>小單元ごとに、自分の考えや気づきを記入する「生かそう  伝えよう」が設定されている。また、重要な言葉や文章が太字  で表記されている。インターネットを使う時の注意事項が記述  されている。巻頭にオリンピック・パラリンピック選手の写真  や言葉が示されている。</p>	

<p>検  討  委  員</p>	<p>学ぶことと自分のこれまでの生活とのかかわりを考えながら学習課題をつかみ、課題解  決に向けて学習していくことができるよう、小單元ごとに「はじめに」が示されている点  が工夫されている。また、学習内容にかかわりのある仕事をする人の話や、専門的な用語  の解説が掲載されている点、オリンピック選手やパラリンピック選手等の言葉が取り上げ  ている点など、児童の興味を引き付ける工夫がされている。</p> <p>さらに、「話し合おう」として具体的なテーマが示されており、学習したことをもとに  自分の考えを話したり、友達の見解を聞いたりする活動を多く取り入れる等の工夫もされ  ている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------------------------	--

# 報 告 書

教 科	体 育	種 目	保 健
-----	-----	-----	-----

発行者名	学研教育	教科書名	みんなのほけん
------	------	------	---------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	健康な生活、体の発育・発達、心の健康、けがの防止及び病気の予防について等、基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	冒頭に1時間ごとの学習内容が示されている。また、学習の進め方が紹介されており、この時間に学ぶことを確認してから「つかむ、考える・調べる、まとめる・深める」の段階で学習が進むように示されている。保健の先生等のキャラクターが設定されており、知識を解説している。	
2	健康・安全の大切さに気付く等、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する活動の内容がどのように取り上げられているか。	「じっけん・実習」コーナーでは、具体的な場面で実際に確かめる活動を取り上げ、友達と話し合ったり、学び合ったりする活動につなげている。より健康な生活を営むために、科学的な資料を根拠に、話し合い活動をすることができる「科学の目」のコーナーが設けられている。	
3	保健を学ぶことの意義や有用性の実感及び健康・安全への関心を高める観点から、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	小單元ごとに、「まとめる・深める」コーナーがあり、学びを活用したり、生活につなげたりする活動が取り上げられている。第3・4年では、睡眠の必要性や良い睡眠をとるための工夫、第5・6学年では、いじめの例が示され、対処法について取り上げられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第3・4学年では、給食のこんだてや家での食事や郷土料理を見つける活動が紹介されている。第5・6学年では、巻頭で日本人による海外での保健活動の様子や、医学・保健分野で世界的に活躍した日本人について取り上げられている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるために創意工夫がどのようになされているか。</p>	<p>「おうちで・ちいまで」で示された内容が、家庭や地域で取り組む活動として取り上げられ、補充的な学習や発展的な学習内容につながるよう設定されている。また、学習意欲が喚起されるよう、学習内容を発展させる資料が「もっと知りたい、調べたい」のコーナーで紹介されている。</p>	
6	<p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であることや、表紙、目次、巻頭、巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>1単位時間が見開きページで示され、学習の進め方の見通しをもてる構成になっている。また、「まとめる、深める」は自分で記述するよう構成されている。イラストや写真の配置、字体などが見やすく、必要な情報がわかりやすく、適切に配列されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>1単位時間が見開きページで示され、「つかむ、考える・調べる、まとめる・深める」の段階で学習が進むように示されている点が大変良く工夫されている。「じっけん・実習」コーナーでは、具体的な場面で実際に確かめる活動を取り上げ、科学的な資料を根拠に、話し合い活動をすることができる「科学の目」のコーナーは大変良く工夫されている。「もっと知りたい、調べたい」のコーナーでは、家庭や地域で取り組む活動として取り上げられ、補充的な学習や発展的な学習内容につながるよう設定されている点が優れている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	NEW HORIZON Elementary English Course
------	------	------	--

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	Unitごとに、段階を踏んだ「音に出会う」「会話に慣れる」「コミュニケーションを楽しむ」「世界を広げる」の4段階学習の進め方が示されている。会話の場面が、実写動画で示されている。文構造への気づきが起こるように、文の構成要素ごとに色分けされている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。	内容に即したやりとりができるようにSmall Talkでは、各章の目標に関連したテーマが分かりやすく示されている。語彙・表現や文構造への気づきを促し、自分の考えを表現する文を作ることができるように「学び方みつけた」「ことば探検」などがある。	
3	英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	Check Your Stepが2から3Unitごとであり、習ってきた学習内容を活かす探究的な活動が設定されている。他教科の教科書を使うような活動も設定されている。Over the Horizonでは、他教科に関連した横断的な活動が設定されている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	自分、日本、世界と段階的に視野を広げていく学習の進め方になっている。特にOver the Horizonでは、我が国の良さが様々な視点から示されていたり、他国の文化への気づきが起こるような写真や動画資料が豊富に設定されたりしている。	

5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるように、教材 や言語活動がどのように 取り上げられているか。	自分が使いたい語彙や表現があるとき、別冊の Picture Dictionary でいつでも確認できるようになっている。 Challenge では、発展的な学習内容が示されている。家庭でも 自主的な学習を行うことができるように QR コードを読み取っ て、動画や音声、チャンツなどが視聴できるようになっている。	
6	内容の構成・配列、全体の 分量配分や表記、その他使 用上の便宜について、どの ような特徴があるか。	文の中で、単語の上に絵を付けることで、読みでの内容理解 を助ける。4線罫は、小文字が書きやすいように、ユニバーサ ルデザインで設定されている。学期の終末ごとに、学習の確認 として Check Your Step が設定されている。	

検 討 委 員	<p>Unit ごとに、段階を踏んだ「音に出会う」「会話に慣れる」「コミュニケーションを楽しむ」「世界を広げる」の4段階学習の進め方が示されている。文構造への気づきが起こるように、文の構成要素ごとに色分けされているなど、言語活動の取り上げ方がたいへんよく工夫されている。自分、日本、世界と段階的に視野を広げていくテーマの設定になっているところも、各学年の発達段階や他教科の学習状況を踏まえていると考える。自分が使いたい語彙や表現があるとき、別冊の Picture Dictionary でいつでも確認でき、発展的な学習へとつなげることもできる。以上のことから、本教科書はたいへん優れていると考える。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------------------	---

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	開隆堂	教科書名	Junior Sunshine
------	-----	------	-----------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>自分の習熟度を細かく確認することができるよう、「CAN-DOマップ」「この教科書で学んだことリスト」を示している。また、単元ごとのゴールや、それに基づいたふりかえりが3観点で示されている。短時間の言語活動が多く設定されている。</p>
2	<p>知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>目的意識をもち、思考を促すようなProjectが設定してある。また、習った言語材料を活用し、表現するような活動となっている。複数の技能を総合的に扱う活動が設定されている。単元の内容に沿った言語材料が、Lessonごとに示されている。</p>
3	<p>英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>短時間の言語活動にも他教科との関連した内容が設定されており、教科名が明示されている。Challengeでは、身近な内容について探究する活動が設定されている。Projectでは、実際の生活場面で、起こり得る内容が取り上げられている。</p>
4	<p>我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>日本との共通点や相違点に明らかになるよう、日本と世界を比較している。七夕・正月・干支など日本の伝統文化が扱われている。世界で人気があるものなどについて紹介している項目が、その単元ごとに点在している。</p>

5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	学んだことを復習するための「この教科書で学んだことリスト」が示されている。家庭でも自主的な学習に取り組むことができるよう、QRコードが示されている。見直しをもって学習することができるよう、CAN-DO マップが示されている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	「文字に慣れよう」が巻末にまとめられており、短時間学習で文字に親しむことができる活動が設定されている。4線譜の比率が、ローマ字学習や中学校での英語学習につながるよう配慮されている。付録「中学校につなげよう」で中学校の接続を意識した内容になっている。	

検討委員	<p>「CAN-DO マップ」「この教科書で学んだことリスト」を示すことで、自分の習熟度を細かく確認することができるよう工夫されている。また、単元ごとのゴールや、それに基づいたふりかえりが3観点で示されていることも、主体的な学習を促す手立てとなりうる。短時間の言語活動が多く設定しており、内容も他教科の学びを意識している。「文字に慣れよう」が巻末にまとめられており、短時間学習で文字に親しむことができる活動が設定されている。4線譜の比率が、ローマ字や中学校での指導に近く、また「中学校につなげよう」が付録されているなど中学校への接続を意識した内容になっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	JUNIOR TOTAL ENGLISH
------	------	------	----------------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	<p>単元のごとの目標と、それに基づいた3観点が明記されている。Lessonごとに、全体的に「聞く」「話す」「読む」「書く」活動がバランスよく配置されている。また、1単位時間でも同様に4技能の各活動がバランスよく設定されている。</p>	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>単元のまとめをすることができるよう、Use &amp; Checkでは、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」などの技能を扱う活動が設定されている。日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の内容を捉えることができるように、Shaggy's Storyがある。</p>	
3	英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	<p>実用的なあいさつや既習表現などを細かく確認することができるようPre-Lessonが用意されている。授業で活用することができるよう、クラスルームイングリッシュが例示されている。Project Timeでは、実際の生活場面で、起こり得る内容が取り上げられている。</p>	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	<p>日本の伝統文化に目を向けることができるよう、日本の行事が多く扱われている。異文化を理解することができるように「コラム」で、世界の文化や風習について紹介している。Word Cornerでは、異文化への気づきが起こるように写真が多用されている。</p>	



5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	自宅でも自主的に学習することができるよう、QRコードがある。実生活への関連として、教科書のはじめに見かける英語が写真で示されている。アルファベットの読み書きの確実な定着が図られるよう各 Lesson に Alphabet Corner が設けられている。	
6	内容の構成・配列、全体の分量配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	段階的に学習を進めることができるよう、教科書のはじめに、1 単元ごとの学習の進め方が細かく説明されている。学習の流れを確認しながら授業を進めることができるように、今、どの部分を学習しているのかが、各ページの上部に明記されている。	

検討委員	<p>各単元には、単元ごとの目標と、それに基づいた3観点が明記されている。Lesson ごとに、全体的に「聞く」「話す」「読む」「書く」活動がバランスよく配置されている。Pre-Lesson で実用的なあいさつや既習表現などを細かく確認することができる。クラスルームイングリッシュも多く明記されており、授業で活用することができる。教科書のはじめに、1 単元ごとの学習の進め方が細かく説明されているので、段階的に学習を進めることができる。今、どの部分を学習しているのかが、各ページの上部に明記されており、学習の流れを常に意識することができるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	CROWN Jr.
------	-----	------	-----------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	<p>言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習への見通しがもてるように、単元の初めに Panorama が設定してある。また、段階的な学習ができるように Panorama に Spotlight を当てる形の活動が設定されている。Jump では、習った表現を活用する活動が設定されている。</p>	
2	<p>知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>目的意識を明確にして学習を進めることができるよう、目的の具体を書かせる欄がある。Jump では、Presentation が設定されていて、伝えようとする内容を整理した上で、これまでの学びを活用して、発表する機会が設けられている。</p>	
3	<p>英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。</p>	<p>実用的な英語を確認することができるように「教室で使う英語」「友達や先生とのやりとり」「会話を続ける工夫」などが示されている。Try では、実生活に使える内容が取り上げられている。Jump では、複数の単元を総合した探究的な活動が設定されている。</p>	
4	<p>我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>「ふるく」では、「世界のまつり」などについて、写真と共に外国のまつりについての解説が書かれている。また、「ことば」のおはなしでは、世界の言語について詳しく書かれている。日本や世界の言語や文化に関する題材が取り上げられている。</p>	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>QRコードを読みとると、Panoramaが出てきて、絵をタッチすると、その場面の会話やものの言い方を聞くことができるようになっている。Word Bankでは、Lessonごとに使える表現がまとめてある。家庭学習でも活用できるよう、Sound Chantにも、QRコードがある。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>4線譜は、小文字が書きやすいように、ユニバーサルデザインで設定されている。語句や表現の練習ができるよう、下段にSound ChantやWord Chantが設けられている。Word &amp; Phrasesでは、語彙が種類ごとに分けて示されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>単元の初めに Panorama を眺めることで、学習への見通しが持てるようになっている。また、目的の具体を書く欄が設けてあり、目的意識を明確にして学習を進めることができる。Jump では、習った表現を活用する活動が設定されている。「友達や先生とのやりとり」「会話を続ける工夫」なども示されており、実用的な英語を確認することができる。QRコードを読みとると、Panoramaが出てきて、絵をタッチすると、その場面の会話や事物の言い方を聞くことができたり、Word Bankでは、Lessonごとに使える表現がまとめてあったりして児童の自主的な学習を促すことができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	ONE WORLD Smiles
------	------	------	------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	学年を通したゴールや、単元ごとのゴールが明確に示されている。「Final Activity」が各 Lesson に設定されていて、それに向けた学習活動が組まれている。児童や地域の実態に合わせた活動を工夫できる内容になっている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。	様々な表現方法に接することができるように、「Final Activity」では Lesson で作成したワークシート等を示しながらのやり取りや発表、クイズ等の活動が設定されている。具体的な活動例が挙げられているので、活動のイメージをもつことができる。	
3	英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	実際の使用場面が具体的に想起できるように、国語や道徳等で慣れ親しんだ物語を採用している。行きたい場所や食べたい名物等を調査・発表する活動が展開できるように「名所・名物マップ」がある。コミュニケーションをとる時に大切にしたいことが示されている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	世界の生活の様子や文化について知ることができるように「Let's Look at the World」がある。様々なコミュニケーション場面を経験できるように手話について取り上げている。自分、日本、世界と、段階的に視野を広げていく学習の進め方になっている。	

5	<p>児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>学習意欲を喚起できるように児童の興味関心を引く人物や事物が取り上げられている。辞書の使い方を学ぶ発展的な活動が設定されており、中学校への接続に配慮されている。My Word Bank に、カテゴリーごとに単語がまとめられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>学習に使用できるように巻末に、大きめのサイズの単語カードがある。また、各 Lesson に対応したワークシートやシールが付いている。アルファベットの音と文字に慣れ親しむことができるように、各 Lesson に「Sounds and Letters」と「Review」が設定されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>児童の興味関心を引く人物や事物が取り上げられており、学習意欲を喚起できる。国語や道徳等で慣れ親しんだ物語が採用されており、実際の使用場面が具体的に想起できる。「名所・名物マップ」では、行きたい場所や食べたい名物等を調査・発表する活動が展開できる。様々な表現方法に接することができるように、「Final Activity」では Lesson で作成したワークシートやカード等を示しながらの活動が設定されている。巻末には、各 Lesson に対応した学習カードやシールが付属している。Lesson ごとに「Sounds and Letters」と「Review」が設定されていて、アルファベットの音と文字に慣れ親しむことができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	Here We Go !
------	------	------	--------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	アニメーションによって、単元のゴールの姿が具体的に示されている。Unitの見通しをもって学習を進めていくことができるように「Hop」「Step」「Jump」の流れが示されている。「Let's Play」では、活動を通して言語材料の定着を図ることができるよう配慮されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。	「Let's Try」「You can do it.」では、実際の言語使用を意識できるような場面が設定されており、「Jump」の学習場面でも、文例と共に例示してある。実際の会話での反応が身に付くように、「Let's Try」ごとに「Response」が示されている。	
3	英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「学びをつなげよう」では、各教科と関連した内容が設定されている。「Jump」では、各Unitで学習した内容を使って、自分のことを表現する活動が設定されている。よりよい言葉の使い方を考えられるよう、「言葉について考えよう」が設けられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	グループで対話しながら世界の文化について学習することができるように「World Tour」がある。ユニバーサルデザインについての学習や、車いすを使っている登場人物などが取り上げられていて、広い視野をもつことができるよう配慮されている。	

5	児童の学習意欲を喚起し、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促されるように、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	動画や音声視聴でき、家庭でも自主的な学習を行うことが出来るようにQRコードがある。また、アニメ動画や絵辞典が詳細で、表現や単語と絵を対応させてまとめられている。楽しく復習をすることができるように「Let's play sugoroku.」がある。	
6	内容の構成・配列、全体の分量配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	技能ごとの習熟度を確認することができるようにCAN-DOリストが4技能に分けて示されている。巻末に、1年間で学習した表現を振り返るページが設けられている。各Unitが、見開き2ページで共通した構成になっている。2～4課ごとに「Review」が設けられている。	

検討委員	<p>アニメーションによって、単元のゴールの姿が具体的に示されている。「Hop」「Step」「Jump」の流れが示されており、Unitの見通しをもって学習を進めていくことができるよう工夫されている。各Unitが、見開き2ページで共通した構成になっている。「Let's Play」では、活動を通して言語材料の定着を図ることができるよう配慮されている。QRコードを読み取ることで、動画や音声視聴でき、家庭でも自主的な学習を行うことが出来る。また、アニメ動画や絵辞典が詳細で、表現や単語と絵を対応させてまとめられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
------	---

# 報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	啓林館	教科書名	Blue Sky
------	-----	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語活動に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	具体的な振り返りを行うことができるように Looking Back が単元の最後に示されている。Chant を強勢とともに明記している。絵を見て音声聞き推測した後、聞くこと、話すことを繰り返し、最後に重要項目の定着を図る Activity が設定されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けさせるために、言語活動の内容や情報活用能力を育む活動の内容がどのように取り上げられているか。	Chant で言った表現が Activity につながるように、自分の考えで変化できるところには、四角で囲って明記してある。児童の思考を促したり、学習したことを活用したりするために Review が設定されている。Word List の語彙が充実している。	
3	英語の実践的運用能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	CHALLENGE では、実生活の場面での活用ができるように、内容が設定されている。例えば、第 5 学年では、動物園の表示・店のポスター等が取り上げられている。第 6 学年では、棒グラフや円グラフ等算数との関連を図る学習内容が取り上げられている。	
4	我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	Did you know? では、異文化理解や自国の文化、他者への配慮等を学ぶことができるように、日本と外国の文化や言語の違いについて取上げている。カタカナと英語の発音の違いについて取り上げている。外国の物語を読む活動が設定されている。	



5	児童の学習意欲を喚起し、 補充的な学習や発展的な 学習、家庭での自主的な学 習が促されるように、教材 や言語活動がどのように 取り上げられているか。	Looking Backの中に、「英語でいいけど言えなかった」 ことや「もっと知りたいこと」を書く欄があり、発展的な内容 につながる。家庭学習にも利用できるよう Word List にQRコ ードがある。Story では、国語等で慣れ親しんだ文章が取り上 げられている。	
6	内容の構成・配列、全体の 分量配分や表記、その他使 用上の便宜について、どの ような特徴があるか。	Chant の強勢やカタカナと英語の発音の違いなど、発音に着 目した内容の構成になっている。英文を少なくすることで、音 声から英語を学習することができるような配慮がなされてい る。短時間で繰り返し学べるように、モジュールマークが明記 されている。	

検 討 委 員	<p>Chant の強勢やカタカナと英語の発音の違いなど、発音に着目した内容の構成になって いる。英文を少なくすることで、音声から英語を学習することができるような配慮がなさ れている。短時間で繰り返し学べるように、モジュールマークが明記されている。単元の 最後に Looking Back が示されており、具体的な振り返りを行うことができる。その中に は、「英語でいいけど言えなかった」ことや「もっと知りたいこと」を書く欄があり、 発展的な内容につながる。CHALLENGE では、身の回りのポスターや表示、グラフ等が取り 上げられているため、他教科や実生活との関連、活用が図られている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------------------	--

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新訂 新しい道徳
------	------	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	同じ内容項目の教材は、2学年ごとに同一の主題で示されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、人物を通して考える教材が、第5・6学年でそれぞれ1題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	第1・2学年では、教材名の下に導入となる問いが示されている。第3学年以上では、教材末に、主題について考える問いや、自分を振り返るための問いが示されている。また、全学年で「情報モラル」「いじめのない世界へ」を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	第3学年以上では、扉絵の問いで問題に気づき、対話を通して他者との考えを比べ、自分の考えを深めながら問題解決に向けた探究を促す活動が示されている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が、低学年で1題ずつ、中学年で2題ずつ、高学年で2題ずつ示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材も、低学年で1題ずつ、中学年で1題ずつ、高学年で2題ずつ示されている。	

5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>教材で学んだことを確かめたり感じたりするために、自分の生活における具体的な実践場面や活動例が示されている。情報モラルでは、家庭で保護者と考える「家の人といっしょに考えよう」が掲載されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>4つの内容項目をマークと色で分け、目次と教材のページに反映させている。巻頭に「なりたい自分」を、巻末に教材ごとに学習の記録と振り返りを記入するよう構成されている。付録「つながる・広がる」で、理解を深めることができる内容が絵や写真を使って示されている。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>各学年に情報モラルを扱った教材を配置し、発達段階に応じて、段階的に指導ができるように工夫されている。また、家庭で保護者と考える「家の人といっしょに考えよう」が掲載され、授業での学びを家庭につなげることができるように工夫されている。</p> <p>巻末の付録では、多数の写真や資料を掲載し、他教科の学習や、実生活と関連した内容を取り上げており、調べ学習にも活用できる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	--

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	学校図書	教科書名	かがやけ みらい 小学校道徳
------	------	------	-------------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	「きづき」には4つの視点のマークと教材名が、「まなび」には内容項目と主題名が示されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、人物を通して考える教材が、第5・6学年でそれぞれ1題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	「まなび」の「かんがえよう」では、出来事や登場人物の心情を考えながら、友達のを考えを取り入れ、自分の考えを深められるような活動が示されている。また、全学年で「情報モラル」「ともにいきる」を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行動に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	主題における問題を見つけたり、道徳的価値について自分の考えをまとめたりする学習が示されている。登場人物の役になって考えるように、役割演技を通じた体験的な学習が取り上げられている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が、低学年で1題ずつ、中学年で1題ずつ、高学年で2題ずつ示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が、低学年で1題ずつ、中学年で1題ずつ、高学年で2題ずつ示されている。	

5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>教材から学んだことを自分の経験や実態と照らし合わせ、具体的な行動が考えられるような問いが示されている。コラムには、先人や伝統等に関する情報や教材に関連した図書の紹介が掲載されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>「きづき」と「まなび」の2冊で構成され、「きづき」は指導順に配列されており、「まなび」は内容項目で配列されている。「まなび」では、「きづき」の教材を見開き2ページで扱うこととなっており、複数の教材を関連付けて構成されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>「きづき」と「まなび」の2冊で構成され、「きづき」は指導順に配列されており、「まなび」は内容項目で配列されている。「まなび」では、「きづき」の教材を見開き2ページで扱うこととなっており、複数の教材を価値項目ごとに関連付けて構成している。</p> <p>コラムには、先人や伝統等に関する情報や教材に関連した図書の紹介が掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育出版	教科書名	小学道徳 はばたこう明日へ
------	------	------	---------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	関連した内容のまとまりで教材を配列し、主題名、教材名の初めに、問いや考えたいことが示されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、人物を通して考える教材が、第5・6学年でそれぞれ2題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	主題についての問いが動機づけとなるような導入や「考えよう」では、登場人物の心情から道徳的価値について多様な考えを知り、自ら考えが深まるような活動が示されている。また、全学年で情報モラル、共生、命を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	「考えよう」では、自我関与を促すような学習が示されている。「やってみよう」では、役割演技の活動が、「スキル」では、今後の生活における具体的な道徳行為を考える体験的な学習が、各学年で掲載されている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が低学年で2題ずつ、中学年で4題ずつ、第5学年で3題、第6学年で4題示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が、低・中学年で1題ずつ、高学年で2題ずつ示されている。	

5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>自らの経験を振り返りながら、教材から学んだ道徳的価値を自分の言葉でまとめる活動が示されている。また、日常の実践場面における具体的な行動を考えることができるような学習も設けられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>目次と各教材で内容項目別に共通したマークと色が示されている。目次では、各学年で「特に大切なこと」としている主題に関する教材名が色分けされている。第1・2学年の巻末で礼儀・姿勢・マナーが扱われている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>「考えよう」では、自我関与を促すような学習が示されている。「やってみよう」では、役割演技の活動が、「スキル」では、今後の生活における具体的な道徳行為を考える体験的な学習が、各学年で掲載されている。</p> <p>我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材を多く掲載し、我が国の郷土を愛する気持ちを育み、この国の文化や伝統の素晴らしさを実感するきっかけとしている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	光村図書	教科書名	道 徳 きみがいちばんひかるとき
------	------	------	---------------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	教材のはじめに、主題名、考えたいことや問いが示されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、詩や作文を通して考える教材が、第5学年では1題、第6学年では2題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	「考えよう、話し合おう」では、まず問題意識をもたせる問いを示し、次にねらいとする道徳的価値についての問いが示されている。学年に応じて、「情報と向き合う」「いじめを許さない心」「世界とつながる」等の題材が掲載されている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	共通する主題の教材を連続して扱い、問題意識を継続しながら考えを深めていくような学習が設定されている。「心を通わそう」では、他者への言葉かけ等、具体的な道徳的行為を体験し、自分の考えを表現する活動が示されている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が低・中学年で1題ずつ、第5学年で2題、第6学年で1題示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が低・中学年で1題ずつ、第5学年で1題、第6学年で2題示されている。	



5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>題材末の「つなげよう」では、日常生活や他教科等の学習に生かす視点や、実際の活動を促す視点が見られている。関連する図書が紹介されている。言葉に注目したページや話し方のこつ等、言語活動に関するページが設けられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>全35教材（1年は34教材）で付録が設けられている。1年間を3つの学習のまとまりに分け、目次に色別で示されている。それぞれの最初には扉絵で学習のテーマが示され、3つの期ごとに「学びの記録」が設けられている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>第2学年以上の教材末の「学習の手引き」には、「つなげよう」が設けられており、他教科で学習する内容との関連付け、特別活動や学校行事との関連付け、関連する内容の図書の紹介などが示されている。道徳での学びが、他教科や日常生活につなげられるよう配慮されている。</p> <p>読み物教材だけではなく、子どもたちの活動場面そのものを題材とした教材が掲載されており、児童が「話し合おう」という意欲をもつことにつながる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	日本文教出版	教科書名	小学道徳 生きる力
------	--------	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	教材ごとに主題名、その下に考えたいことや問いが示されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、人物や実際のできごとをもとにした教材が、第5・6学年でそれぞれ2題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	教材前に問題意識をもたせるための主題についての問いがあり、教材末では、中心人物と自分を重ねて考える問いが示されている。また、全学年で「情報モラル」「人との関わり」「安全な暮らし」を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	「学習の手引き」で、問題を見つけ、解決に向けての学習活動が示されている。また、疑似体験等で、道徳的価値の理解を深めるような活動が取り上げられている。「道徳ノート」には、教科書の「考えよう」の問いの考えを書く欄と自由に使える欄が設けられている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が全学年でそれぞれ2題示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が低・中学年で1題ずつ、高学年で2題ずつ示されている。	

5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>学んだことをもとに自分の生活を振り返り、これからの自分を考えるような問いが示されている。いじめ、持続可能な社会等のテーマについては、教材後に「心のベンチ」が設定され、関連した学習や自分の行動を見直す活動が設けられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>教科書と別冊「道徳ノート」で構成されている。全35教材（1年は34教材）と付録教材が設けられている。「道徳ノート」は、教科書の教材ごとに1ページで構成されており、1時間間の学習を振り返り、3つの項目で自己評価する箇所が設けられている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>「学習の手引き」によって1単位時間の学習の流れが明確に示されており、児童の確かな学びを促し、議論をより活発にすることができる。</p> <p>「道徳ノート」は、教科書の「考えよう」の問いの考えを書く欄と自由に使うことができる欄が設けられており、工夫されている。</p> <p>書く活動を通じて、自分の考えや友達のことを確かめ、話し合いを促すことができると考えられる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	光文書院	教科書名	小学道徳 ゆたかな心
------	------	------	------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	教材のはじめに、教材を通して考えたいことや問い、主題名が示されている。「よりよく生きる喜び」に関わる教材が、第5学年と第6学年で、それぞれ2題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	「問いをもつ」では、主題についての問いがあり、教材の下欄に考えるポイントが示され、教材末に、自分の経験をもとに深く考える「まとめる、広げる」が設定されている。また、全学年で「情報社会」「いじめ」「命」を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	自我関与を促すような学習が示されている。また、具体的な道徳的行為を通して、相手の気持ちを考えたコミュニケーションを学ぶ体験的な活動も示されている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が低・中学年で2題ずつ、第5学年で2題、第6学年で3題示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が第2学年で2題、その他の学年で1題ずつ示されている。	

5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>学習内容を生活に生かすことや教材に関連した情報を調べる活動を促すような問いが示されている。全学年で、日常生活における望ましいコミュニケーションや集団の在り方等について考えるような活動が設定されている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>目次は教材の指導順を示す番号の色を内容項目別で分けられており、同テーマの教材は共通マークで示されている。教材は35教材（1年は34教材）で、付録が5教材（1年は6教材）設けられている。「とくに考えたいこと」は、複数教材を関連付けた学習で示されている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>導入での問いをもたせる活動や、教材内での問いかけを通して、児童がただ教材を読むだけではなく、児童が中心人物に自我関与しながら、自主的・主体的に問題について考えを深めることができる。また、教材末尾には考えたことをまとめ、授業後の生活に広げられるようよく工夫されている。</p> <p>各教材で、挨拶や言葉遣いなど具体的な道徳的行為を行う活動が設定されており、そのよさや難しさなどを体験することができるように工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
-------------	---

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発 行 者 名	学 研 教 育	教 科 書 名	新・みんなの道徳
---------	---------	---------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	教材のはじめに4つの視点とマークが示されている。「よりよく生きる喜び」に関わってそれぞれ2題、第5学年では人物と詩、第6学年では人物と物語を通して考える教材が示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モデル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	登場人物の心情と自分の経験を重ねて考える問いの2つが示されている。教材により「深めよう」があり、これまでの自分の見方を見つめ、記入する欄が設けられている。また、全学年で「情報モラル」「いのち」を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	教材末では、「つかもう・探そう・ふみだそう」等の3段階で、問題解決に向けて考えが深まるような学習活動が示されている。また、登場人物の役になる役割演技を通して自分の考えをもつ視点が示されている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進化する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が低学年で1題ずつ、中・高学年で2題ずつ示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が低学年で1題ずつ、中・高学年で2題ずつ示されている。	

5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>約半数の教材に「深めよう」「やってみよう」「広げよう」「つなげよう」のコーナーが設けられ、学習内容に関連した学習(他教科との関連、他者とのつながり、社会とのつながり、先人の生き方、自らの実践意欲の向上等)が取り扱われている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>目次は、教材の指導順を示す番号の色を内容項目別で分けられている。教材は3.5教材(1年は3.4教材)設けられている。同じテーマ(命、生き方)で、複数の教材を関連付け、一つのまとまりとして学習し、考えをまとめる欄が設けられている。</p>	

<p>検討委員</p>	<p>自分の体験や考え方から想起できる内容を取り上げた教材が多く掲載されており、児童が問題意識をもって、活発に議論することができる。</p> <p>問題解決に向けて考えを深めたり、学習の幅を広げたり、生活とつなげたりすることができるよう、教材末に、「広げよう」「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」のコーナーが設けられているなど、学習活動についてたいへんよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
-------------	--

# 報 告 書

教 科	道 徳	種 目	道 徳
-----	-----	-----	-----

発行者名	廣濟堂あかつき	教科書名	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳
------	---------	------	-----------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	道徳的価値の理解を図るために、発達段階を踏まえた内容の充実や創意工夫が、どのようになされているか。	同じ内容項目の教材が、2学年ごとに同一の主題で設定され、教材名の横に副題も示されている。「よりよく生きる喜び」に関わって、物語を通して考える教材が第5・6学年でそれぞれ1題示されている。	
2	自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、多面的・多角的に考えることができる題材や情報モラル等現代的な課題に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	教材後の「学習の道すじ」では、教材から登場人物の心情や出来事を考えることを通して、道徳的価値について理解していくねらいが示されている。また、「人権、いじめ防止」「生命の尊さ」等を題材にした教材が取り上げられている。	
3	「読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等の多様な学習方法が、どのように取り上げられているか。	話合いのきっかけとなる問いや自分との関わりで考える問いが示されている。「道徳ノート」は、内容項目ごとに作成されている。継続的に考えを深めていくことができるよう、書く活動で自分に問いかける取り上げ方がなされている。	
4	身近な地域や我が国の伝統、文化、人物等に関わる題材や、グローバル化が進展する国際社会に関わる題材が、どのように取り上げられているか。	我が国の伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に関わる題材が第1学年で1題、その他の学年で2題ずつ、示されている。また、国際理解、国際親善に関わる題材が、各学年でそれぞれ1題ずつ示されている。	



5	<p>児童の興味、関心、意欲を高め、児童が道徳の時間以外に活用したり、家庭で自主的に学習したりできるような題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。</p>	<p>自らの生活の振り返り、今後の行動について考えるような問いが示されている。先人や図書の情報が記載されている。「道徳ノート」では、体験活動を通して感じたことや考えたことを記録する欄が設けられている。</p>	
6	<p>内容の構成・配列、全体の分量および配分や表記、その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。</p>	<p>教科書と別冊「道徳ノート」で構成されている。教材が、3・5教材（1年は3・4教材）設けられている。各教材名の下に、4つの内容項目を示すマークと色、関連する道徳ノートのページが示されている。道徳ノートは、内容項目ごとに構成されている。</p>	

<p>検 討 委 員</p>	<p>道徳ノートを活用して、1単位時間ごとの学習を振り返るとともに、書く活動に継続して取り組むことができるようにすることで、道徳的価値の自覚を深めることができるようにしている。</p> <p>「考えよう 話し合おう」には、本時のめあてが示されており、それを確認することで、児童は学習の見通しをもつことができ、児童の主体的な学びの助けとなると考えられる。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
----------------------------	--